

第2次浜松市環境基本計画(改定版) 施策一覧

No	5つの基本方針	施策の方向性	具体的な施策・事業	施策(事業)の進捗状況(R2年度時点の状況を記載)		進捗・評価	各施策・事業の政策事業シート等における位置付け・管理指標						関係するSDGs		担当課	関連課				
				施策・事業実施状況(検証・評価)	施策・事業の今後の方針		政策事業シート			関係計画・ビジョン等			管理指標の有無	メイン			その他			
							政策名	予算項目名	事業名	名称	名称(円)	期間								
1	健康で安全な生活環境を保全する都市	1 大気汚染対策	1 工場・事業場におけるばい煙など排出削減対策	ア 大気汚染防止法に基づく規制対象事業所へ立入検査を実施し、ばい煙などの排出削減のため適正な指導を行います。	立入計画に基づく立入検査を年間90件程度実施し、大気汚染の負荷低減の指導を実施した。	規制対象事業所へ立入検査を継続して実施する。	継続中	豊かで安全・健康で快適な環境づくり	環境保全費	大気・騒音対策事業				無	3	11	環境保全課			
				2 自動車排出ガス対策	ア 市民の生活を支えるために必要な公共交通サービスを維持するとともに、地域が主役となって育てる持続可能な公共交通を目指し、地域の実情に合うよう運行形態の改善を検討します。	市内では、13地域で市が委託する地域バスを運行しているほか、1地域で市が委託する自主運行バスを運行している。地域バスは地域住民の参加する地域交通検討会で運行方法を協議しており、地域が主役となって育てる持続可能な公共交通を目指すための活動を行っている。	継続して自主運行バス・地域バスを運行し、地域住民の生活交通の確保に努める。	継続中	はままつ流の多様な暮らしに対応した安全・安心・快適な交通を目指して	交通政策推進費	公共交通推進事業	総合交通計画	総合交通計画第4章 P88, 89			有(政策事業シート・計画)	11		交通政策課	
				イ 公共交通機関の利用を高めるために、主要な鉄道駅、大型商業施設、総合病院などと連携し、パーク&ライドやサイクル&ライドを推進します。	交通事業者がパーク&ライド、サイクル&ライドの設置を推進できるように、浜松市公共交通活性化・利用促進事業費補助制度を整備した。	継続して補助制度を整備し、パーク&ライド、サイクル&ライドの設置推進に努める。また、駐車場や駐輪場の一部を駐車及び駐輪スペースとして提供いただける企業等を広く募集していく。	継続中	はままつ流の多様な暮らしに対応した安全・安心・快適な交通を目指して	交通政策推進費	公共交通推進事業	総合交通計画	総合交通計画第4章 P88, 89				有(政策事業シート・計画)	11		交通政策課	
				ウ 歩行者や自転車にも安全な歩行空間と自転車通行空間の整備を進めます。	自転車通行空間整備の実施により、自転車利用を促進し、温室効果ガス排出量削減と低炭素都市の実現に寄与した。	自転車活用推進計画に基づいた自転車通行空間整備を推進し、自転車利用を促進する。	継続中				浜松市自転車活用推進計画	浜松市自転車活用推進計画				無	11		道路企画課	
				エ 渋滞多発ポイントにおける交差点の改良及び道路の拡幅事業などにより渋滞対策を進めます。	渋滞の抑制により、温室効果ガス排出量削減と低炭素都市の実現に寄与した。	主要渋滞箇所の交差点改良を推進し、渋滞の抑制を図る。	継続中									無	11		道路企画課	
				オ 事業者による次世代自動車の関連技術の開発・製品化を促進します。	次世代自動車センターへの支援	地元中小企業のEVを含む次世代自動車への対応を支援する「次世代自動車センター」を支援する。	継続中	新産業の創出と既存産業の高度化による活力ある地域経済の実現	産業振興費	産業イノベーション推進事業						有(政策事業シート)	8		産業振興課	
				カ 市民・事業者に対し環境への負荷が少ない次世代自動車の普及を促進します。	電気自動車用急速充電器(6台)の維持管理利用実績(6台合計) 平成27年度:1,868回 平成28年度:3,423回 平成29年度:5,517回 平成30年度:6,327回 令和元年度:7,578回 令和2年度:8,034回 次世代自動車試乗会の開催(H29) 道の駅3か所 計6日間 試乗者:計155人 次世代自動車トークショーの開催(H29) 参加者:40人 燃料電池自動車(FCV)の導入 令和元年10月1日 可搬型外部給電器(V2L)の導入 令和2年7月20日 FCVを用いたイベント等での普及啓発活動 令和元年度:8回 令和2年度:4回	電気自動車用急速充電器の維持管理については当面継続する。 次世代自動車の普及啓発は、イベント等でのFCV及びV2Lの活用や、クールチョイス普及啓発の中で継続的に実施していく。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	地球環境保全貢献事業	浜松市地球温暖化対策実行計画【区域施策編】(H29~R12)	浜松市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)	H29~R12		無	13	7, 9, 12	環境政策課		
3	大気汚染情報の確かな監視と市民への情報提供	ア 大気汚染物質や微小粒子状物質による大気汚染の実態を的確に把握するため、大気測定局での監視を継続し、観測結果を公表します。	一般環境測定局9局及び自動車排出ガス測定局3局において市内の大気汚染の常時監視を実施した。また、観測結果の速報値をホームページへ公表すると共に年間値のまとめをホームページ、冊子(浜松市の環境の現状と対策)、報道発表などで公表し、市民への周知を図った。	大気測定局での監視を継続し、観測結果を公表する。	継続中	豊かで安全・健康で快適な環境づくり	環境保全費	大気・騒音対策事業					有(政策事業シート)	3	11	環境保全課				
		イ 大気汚染物質の注意報等が発令されたときや微小粒子状物質の注意喚起情報が発令された時には、速やかに市民・事業所などに周知します。	静岡県と連携し、大気汚染物質の監視強化期間を設け、休日等の時間外でも迅速な対応の体制を整えた。また、マニュアルを作成し、注意報等の発令に備え、HP及び防災無線、防災ホットメール等にて市民・事業者などへ周知する体制を整えた。	引き続き、大気汚染物質の注意報等が発令されたときや微小粒子状物質の注意喚起情報が発令された時には、速やかに市民・事業所などに周知する。	継続中	豊かで安全・健康で快適な環境づくり	環境保全費	大気・騒音対策事業					無	11	3	環境保全課				
4	アスベストの大気環境への排出防止	ア 解体工事などに伴うアスベストの飛散を防止するため、大防法に基づく適正処理を周知・指導します。	特定粉じん排出等作業を伴う工事現場へ年間90件程度立入検査を実施し、作業基準の遵守義務を指導した。また、建設リサイクル法に基づく合同パトロールに同行し、年間40件程度の工事現場へ、アスベストの作業基準の遵守義務を周知・指導した。	特定粉じん排出等作業を伴う工事現場へ継続して立入検査を実施する。また、建設リサイクル法の合同パトロールを継続して実施し、大防法に基づく適正処理を周知・指導する。	継続中	豊かで安全・健康で快適な環境づくり	環境保全費	大気・騒音対策事業					無	3	11	環境保全課				
1	川や湖を守る条例の運用	ア 河川流域の自然環境の保全を推進するため、浜松市川や湖を守る条例に基づき、環境共生区域での河川パトロールなどを実施します。	河川利用者の多い夏季に環境保全団体及び北区・天竜区と連携し、環境共生区域でのパトロールを実施した。 平成27年度~令和2年度(環境共生区域内の水環境汚濁行為者0人)	浜松市川や湖を守る条例に基づき、引き続き、環境共生区域での河川パトロールを実施する。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境と共生するまちづくり事業					有(政策事業シート)	6	14	環境政策課				
		イ 浜名湖内湾の中で、猪鼻湖、引佐細江湖、庄内湖など、閉鎖性水域の水質改善を図るため、水質調査を実施し、有効な浄化対策を検討するとともに、効果的な対策の推進を図ります。	浜名湖内7箇所において定期的に水質調査を実施した。猪鼻湖においては、令和元年度の水質負荷調査から、果樹園、土壌の負荷量の大きいことが示唆されたため、その結果を施肥協議会(書面開催)で報告した。	浜名湖内の水質調査を継続して実施する。施肥協議会を活用し、浄化対策の検討、推進を継続して実施する。	継続中	豊かで安全・健康で快適な環境づくり	環境保全費	水質保全事業					無	3		環境保全課				

第2次浜松市環境基本計画(改定版) 施策一覧

No	5つの基本方針	施策の方向性	具体的な施策・事業	施策(事業)の進捗状況(R2年度時点の状況を記載)			各施策・事業の政策事業シート等における位置付け・管理指標							関係するSDGs		担当課	関連課		
				施策・事業実施状況(検証・評価)	施策・事業の今後の方針	進捗・評価	政策事業シート			関係計画・ビジョン等			管理指標の有無	メイン	その他				
							政策名	予算項目名	事業名	名称	名称(元)	期間							
13	1 健康で安全な生活環境を保全する都市	2 水質保全対策	1 川や湖を守る条例の運用	ウ 湖沼保全区域内の特定事業場への立入検査を実施し、事業場排水について適切な指導を行います。	立入計画に基づき、湖沼保全区域内の特定事業場への年間49件の立入検査を実施し、汚濁負荷削減の指導を実施した。	湖沼保全区域内の特定事業場への立入検査を継続して実施する。	継続中	豊かで安全・健康で快適な環境づくり	環境保全費	水質保全事業					無	3		環境保全課	
				エ 湖沼保全区域における肥料の使用実態の把握に努めるとともに、同区域において肥料を使用する者に対し、水環境への負荷が少ない肥料の使用法の普及に取り組みます。	施肥協議会(書面開催)において、事業者から肥料販売量、使用量、土壌検査結果などを収集し、使用実態を把握した。また、令和元年度の草生栽培の有意性検証調査の結果に基づき、草生栽培の普及啓発用パンフレットを作成した。	肥料の使用実態を把握し、草生栽培の有意性に関する調査結果と併せて農業者に示すことで草生栽培の普及を図る。	継続中	豊かで安全・健康で快適な環境づくり	環境保全費	水質保全事業						無	3	12	環境保全課
15		2 生活用水の安定供給	ア 生活用水については、水源の水質悪化リスクに対する、浄水の高度処理方法を検討します。	活性炭注入に係る実証試験を開始した。	活性炭注入に係る規模を確定させ設置を目指す。		継続中				浜松市水道ビジョン2015-2024	浜松市水道ビジョン2015-2024			無	6		浄水課	
16		3 生活排水による水環境への負荷低減	ア 公共下水道整備予定区域については効果的な整備を進めます。	水環境改善のため、汚水処理施設の適切な役割分担の下、効率的な汚水処理施設整備を実施する。現在 R 2(末)→81.3%	今後、汚水処理施設の未普及地域において、下水道、浄化槽等の汚水処理施設の適切な役割分担の下、効率的な汚水処理施設整備を実施する。		継続中				浜松市下水道ビジョン	浜松市下水道ビジョン第4章 7つの具体的施策 汚水処理10年プランの推進			無	6		下水道工事課	
			イ 公共下水道の接続率の向上を図ります。また、公共下水道整備予定区域外において、くみ取便槽や単独処理浄化槽を使用している世帯に対し、合併処理浄化槽への設置替えを促すとともに、すべての浄化槽設置者に対し適正な維持管理を呼びかけます。	職員による戸別訪問を実施し下水道接続の重要性や浄化槽設置費補助金制度について丁寧な説明を行った。下水道接続率:94.5%(H26末)→96.4%(R2末) 合併浄化槽基数:19,354基(H26末)→25,196基(R2末)	引き続き戸別訪問を実施する。	継続中	未来へつなぐ快適な都市の暮らしを強固に支え続ける浜松の下水道	・浜松市下水道事業会計・浄化槽普及費	・浜松市下水道事業(下水道事業費用)・浄化槽助成事業	浜松市下水道ビジョン(H21~R6)	浜松市下水道ビジョン第4章第1項・汚水処理10年プランの推進(P23)	H21~R6	有(政策事業シート)	6		お客さまサービス課			
18		4 し尿・浄化槽汚泥の安定的な処理の確立	ア し尿処理施設の適切な運転管理体制を確立するとともに、性能水準確保のために、年次計画に基づく維持管理を行います。	し尿処理体制の効率化が図られ、適正に維持管理された。	性能水準を確保するために、年次計画に基づく維持管理を行う。		継続中	安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理	廃棄物処理費	衛生工場運営事業	浜松市一般廃棄物処理基本計画【生活排水処理基本計画編】(H26~R10)	浜松市一般廃棄物処理基本計画【生活排水処理基本計画編】(H26~R10)P32	H26~R10	無	11	6、12、14	廃棄物処理課		
			イ し尿処理施設のライフサイクルコストの低減を図るとともに、下水道接続率の向上や将来の人口減少を見据え、施設の統廃合や長寿命化計画により、改修工事と予防保全を行うことで、安定的なし尿処理体制の確立を図ります。	施設の統廃合が完了し、長寿命化計画に基づき西部衛生工場の改修工事を行った。工事の進捗率は令和元年度現在67.6%。	長寿命化計画に基づき、改修工事と予防保全を行う。	継続中	安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理	廃棄物処理費	衛生工場運営事業	浜松市一般廃棄物処理基本計画【生活排水処理基本計画編】(H26~R10)	浜松市一般廃棄物処理基本計画【生活排水処理基本計画編】(H26~R10)P32	H26~R10	有(政策事業シート)	11	6、12、14	廃棄物処理課			
			ウ 予測される大規模災害時に対応可能なし尿処理体制を構築します。	処理体制の効率化が図られ、長寿命化工事を実施することにより、強靱なし尿処理体制の構築を行っている。	処理施設や収集運搬の強靱化を図り、大規模災害時に対応可能なし尿処理体制を構築する。	継続中	安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理	廃棄物処理費	衛生工場運営事業	浜松市一般廃棄物処理基本計画【生活排水処理基本計画編】(H26~R10)	浜松市一般廃棄物処理基本計画【生活排水処理基本計画編】(H26~R10)P33	H26~R10	無	11	6、12、14	廃棄物処理課			
21		5 工場・事業場における排水水対策	ア 工場・事業場における排出基準の遵守はもとより、一層の汚濁負荷削減のため、排水水対策の強化への協力を求めていきます。	立入計画に基づく立入検査を年間133件実施し、汚濁負荷削減の指導を実施した。	立入検査時の指導を継続して実施する。		継続中	豊かで安全・健康で快適な環境づくり	環境保全費	水質保全事業					無	3		環境保全課	
			イ 排出基準が適用されない工場・事業場に対しては、排水水の自主測定の実施などの自主的な対策について助言・指導を行います。	立入計画に基づき排水基準が適用されない工場・事業場にも立入検査を実施し、汚濁負荷削減の指導を実施した。	排水基準が適用されない工場・事業場への立入検査及び汚濁負荷削減の指導を継続して実施する。	継続中	豊かで安全・健康で快適な環境づくり	環境保全費	水質保全事業						無	3		環境保全課	
			ウ 良好な水質を守るため、地域代表、事業者、行政が協力して、芳川の着色対策を推進します。	芳川において定期的に着色度測定を実施するとともに、芳川着色対策連絡会(書面開催)において、意見交換を実施した。	地域代表、事業者、行政で協力して、芳川の着色対策を推進する。	継続中	豊かで安全・健康で快適な環境づくり	環境保全費	水質保全事業						無	3	11	環境保全課	
24		6 市民や各種団体との連携による活動の推進	ア 環境活動を通じて参加者・参加団体と連携を図りながら、清掃活動や動植物の保全活動、勉強会などを開催し、河川、湖沼などの水質改善対策事業を推進します。	例年実施している市民参加による海岸清掃は、新型コロナウイルスの影響により中止した。ウエルカメクリーン作戦参加者数(団体数) 平成27年度:4,095人(77団体) 平成28年度:4,613人(88団体) 平成29年度:3,583人(49団体) 平成30年度:3,108人(70団体) 令和元年度:3,526人(60団体) 令和2年度:中止 浜名湖クリーン作戦参加者数(団体数) 平成27年度:18,141人(197団体) 平成28年度:15,165人(182団体) 平成29年度:16,653人(198団体) 平成30年度:15,047人(197団体) 令和元年度:15,217人(207団体) 令和2年度:中止	清掃活動等の環境活動を通じて、参加者・参加団体と連携を図りながら、引き続き河川・海岸等の水質改善対策事業を推進する。		継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境と共生するまちづくり事業				無	17	14	環境政策課		
			イ NPO・自治会・事業者などと幅広く協働し、水環境に関する意見交換会の開催などを通じて、水環境改善に向けた意識向上を図ります。	佐鳴湖地域協議会によるイベントである佐鳴湖交流会、未来へつなぐネットを開催し、市民の水環境への関心を高め、意見交換を実施した。	佐鳴湖地域協議会によるイベントを継続して開催する。	継続中	豊かで安全・健康で快適な環境づくり	環境保全費	水質保全事業	佐鳴湖水環境向上行動計画(第2期)(R2~R6)	佐鳴湖水環境向上行動計画(第2期)	R2~R6	無	3	15	環境保全課			
26			ウ 広報紙やインターネット等による水質調査結果の公表などを通じて、水環境改善のための施策について市民の理解と協力を得られるよう取り組みます。	水質調査結果を冊子(浜松市の環境の現状と対策)、ホームページ、報道などにより公表し、市民への周知を図った。	冊子、ホームページ、報道などによる水質調査結果の公表を継続して実施する。		継続中	豊かで安全・健康で快適な環境づくり	環境保全費	水質保全事業				無	3		環境保全課		
			エ 市民・NPO・事業者と連携、協働して、河川・湖沼・海岸の清掃活動や水質浄化活動を推進します。	佐鳴湖で市民・NPO・事業者が参加するヨシ刈りイベントを開催し、水質浄化及び啓発を実施した。また、市民へ雨水浸透ますの設置を普及推進した。	佐鳴湖でのヨシ刈りイベントの開催及び市民へ雨水浸透ます設置の普及促進を継続して実施する。	継続中	豊かで安全・健康で快適な環境づくり	環境保全費	水質保全事業 雨水浸透ます普及事業	佐鳴湖水環境向上行動計画(第2期)(R2~R6)	佐鳴湖水環境向上行動計画(第2期)	R2~R6	有(政策事業シート)	3	15	環境保全課			
27				準用河川豊田川では、地元意見を踏まえ整備した親水護岸が地域に根付き、地域住民・学校・企業による河川清掃やお花見が開催されるようになった。	河川整備にあたっては、引き続き、「浜松市川づくり計画」に基づき、各流域の河川特性を踏まえた良好な水辺空間の整備を推進する。		継続中	効率的な道路・河川管理	河川費	河川管理対策事業	浜松市川づくり計画(H25~R4)	浜松市川づくり計画	H25~R4	無	11	13	河川課		

第2次浜松市環境基本計画(改定版) 施策一覧

No	5つの基本方針	施策の方向性	具体的な施策・事業	施策(事業)の進捗状況(R2年度時点の状況を記載)		進捗・評価	各施策・事業の政策事業シート等における位置付け・管理指標					関係するSDGs		担当課	関連課				
				施策・事業実施状況(検証・評価)	施策・事業の今後の方針		政策事業シート			関係計画・ビジョン等		管理指標の有無	メイン			その他			
							政策名	予算項目名	事業名	名称	名称(元)						期間		
28	1 健康で安全な生活環境を保全する都市	2 水質保全対策	7 水質汚濁状況の的確な監視	ア 河川・湖沼など、公共用水域の測定点や、測定回数、測定項目を見直すなど、水質の実態を的確に把握する体制を整え、常時監視を実施し、監視結果を公表します。	水質測定計画の見直しを行い、適正な水質調査を実施するとともに、調査結果を公表した。	水質測定計画の見直し及び調査結果の公表を継続して実施する。	継続中	豊かで安全・健康で快適な環境づくり	環境保全費	水質保全事業				無	3	15	環境保全課		
29	1 健康で安全な生活環境を保全する都市	3 音・かおり・光に関する生活環境の保全及び創造	1 感覚公害に対する指導、啓発活動	ア 静岡県生活環境の保全等に関する条例、音・かおり・光条例に基づき、生活騒音対策に関する指導、啓発活動を推進します。	規制の対象とならない騒音に対して、市民の相談に対応した。また、庁内モニター放送、椅子広告掲示、また浜松駅構内等でティッシュやマスクなどの関連グッズ配布を行い条例啓発に努めた。	引き続き、規制の対象とならない騒音について、市民の相談に対応する。また、広告やグッズ配布等を通じた市民への呼びかけを行い、継続して条例を周知していく。	継続中	豊かで安全・健康で快適な環境づくり	環境保全費	大気・騒音対策事業				無	11		環境保全課		
イ 悪臭防止法や生活環境保全条例、音・かおり・光条例に基づき、悪臭対策に関する指導、啓発活動を推進します。				規制の対象とならない悪臭に対して、市民の相談に対応した。また、庁内モニター放送、椅子広告掲示、また浜松駅構内等でティッシュやマスクなどの関連グッズ配布を行い条例啓発に努めた。	引き続き、規制の対象とならない悪臭について、市民の相談に対応する。また、広告やグッズ配布等を通じた市民への呼びかけを行い、継続して条例を周知していく。	継続中	豊かで安全・健康で快適な環境づくり	環境保全費	大気・騒音対策事業				無	11	3	環境保全課			
ウ 音・かおり・光条例の規定に基づき、照明器具などの減灯などの協力要請、照明器具などの設置における配慮、営業時間外における減灯又は消灯の奨励、投光器などの使用の制限について、市民・事業者と協力を求めます。				光害に関する苦情に対応し、適切な照明の配置や減灯について指導を行った。	あらゆる光害の情報収集を継続し、適切な照明の配置や減灯について指導を行う。	継続中	豊かで安全・健康で快適な環境づくり	環境保全費	大気・騒音対策事業				無	11		環境保全課			
ア 音・かおり・光条例に基づき選定した浜松市音・かおり・光資源を、広く市民に周知します。				音・かおり・光資源対象箇所への啓発案内看板の修繕・維持管理をした。	期間の経過とともに消滅した百選資源に替わる、新たな資源を選定するなどの見直しを行う。	継続中	豊かで安全・健康で快適な環境づくり	環境保全費	大気・騒音対策事業				無	11		環境保全課			
33	4 騒音・振動・悪臭対策	1 自動車騒音・振動対策の推進	ア 市民の生活を支えるために必要な公共交通サービスを維持するとともに、地域が主役となって育てる持続可能な公共交通を目指し、地域の実情に合うよう運行形態の改善を検討します。	市内では、13地域で市が委託する地域バスを運行しているほか、1地域で市が委託する自主運行バスを運行している。地域バスは地域住民の参加する地域交通検討会で運行方法を協議しており、地域が主役となって育てる持続可能な公共交通を目指すための活動を行っている。	継続して自主運行バス・地域バスを運行し、地域住民の生活交通の確保に努める。	継続中	はままつ流の多様な暮らしに対応した安全・安心・快適な交通を目指して	交通政策推進費	公共交通推進事業	総合交通計画	総合交通計画 第4章 P88, 89			有(政策事業シート・計画)	11		交通政策課		
34			イ 公共交通機関の利用を高めるために、主要な鉄道駅、大型商業施設、総合病院などと連携し、パーク＆ライドやサイクル＆ライドを推進します。	交通事業者がパーク＆ライド、サイクル＆ライドの設置を推進できるように、浜松市公共交通活性化・利用促進事業費補助制度を整備した。	継続して補助制度を整備し、パーク＆ライド、サイクル＆ライドの設置推進に努める。また、駐車場や駐輪場の一部を駐車及び駐輪スペースとして提供いただける企業等を広く募集していく。	継続中	はままつ流の多様な暮らしに対応した安全・安心・快適な交通を目指して	交通政策推進費	公共交通推進事業	総合交通計画	総合交通計画 第4章 P88, 89			有(政策事業シート・計画)	11		交通政策課		
35			ウ 歩行者や自転車にも安全な歩行空間と自転車通行空間の整備を進めます。	自転車通行空間整備の実施により、自転車利用を促進し、温室効果ガス排出量削減と低炭素都市の実現に寄与した。	自転車活用推進計画に基づいた自転車通行空間整備を推進し、自転車利用を促進する。	継続中					浜松市自転車活用推進計画	浜松市自転車活用推進計画			無	11		道路企画課	
36			エ 渋滞多発ポイントにおける交差点の改良及び道路の拡幅事業などにより渋滞対策を進めます。	渋滞の抑制により、温室効果ガス排出量削減と低炭素都市の実現に寄与した。	主要渋滞箇所の交差点改良を推進し、渋滞の抑制を図る。	継続中									無	11		道路企画課	
37			オ 良好な住環境を保全するため、高機能舗装の整備や街路樹の配置により、自動車騒音・振動の緩和対策を推進します。	舗装維持管理や街路樹再整備方針に基づき、適切な維持管理を実施した。	良好な住環境を保全するため、計画的な舗装修繕や街路樹管理により、自動車による振動の緩和対策を進める。	継続中									無	9	11	道路保全課	
38			2 工場・事業場及び建設作業における騒音・振動対策の推進	ア 工場・事業場及び特定建設作業現場からの騒音・振動を抑制するため、騒音規制法、振動規制法や生活環境保全条例に基づく規制・指導を行います。	立入計画に基づき騒音の特定事業所へ年間80件程度、振動の特定事業所へ年間50件程度、立入検査を実施し、騒音・振動の測定結果を基に規制の遵守を指導した。また、市民からの相談を受け、騒音・振動の抑制を指導した。	規制対象事業所へ立入検査を継続して実施する。	継続中	豊かで安全・健康で快適な環境づくり	環境保全費	大気・騒音対策事業					無	11		環境保全課	
39	イ 低騒音型設備の導入や防音対策の手法を指導します。	特定施設設置事業者や特定建設作業実施者へ低騒音型設備や防音対策の手法を指導した。		引き続き特定施設設置事業者や特定建設作業実施者へ低騒音型設備の導入や防音対策の手法を指導する。	継続中	豊かで安全・健康で快適な環境づくり	環境保全費	大気・騒音対策事業					無	11		環境保全課			
40	3 航空機騒音対策の推進	ア 浜松飛行場周辺の飛行機騒音対策については、県などと協力し、管理者に対して騒音の低減対策の推進、防音工事の実施を図るよう求めます。	県地機関係連絡協議会を通じて、浜松市を管轄している南関東防衛局長に、航空機の騒音対策等の要望書を直接渡すなどの要望活動を実施している。	航空機の騒音対策を推進していただくため、要望活動を継続して実施していく。	継続中	市民安全の確保	市民生活費	市民安全対策事業				対応する計画はなし	無	11		市民生活課			
41	4 悪臭対策の推進	ア 地域で発生する悪臭を抑制するため、その発生源に対して悪臭防止法や生活環境保全条例に基づく指導を行います。	悪臭の特定事業所へ聞き取り検査を実施し、悪臭の低減を指導した。	規制対象事業所へ必要に応じて立入検査を実施する。	継続中	豊かで安全・健康で快適な環境づくり	環境保全費	大気・騒音対策事業					無	11	3	環境保全課			
42		イ 悪臭防止に向けた指導啓発に努めます。	市民・農業従事者・事業者などに対し、広報はままつ、ホームページ、パンフレットなどで悪臭の発生抑制を周知し、悪臭防止を啓発した。	広報はままつ、ホームページ、パンフレットなどで、継続して悪臭防止を啓発する。	継続中	豊かで安全・健康で快適な環境づくり	環境保全費	大気・騒音対策事業					無	11	3	環境保全課			
43	4 悪臭対策の推進	ウ 畜産農家に対し、県との連携による現場確認や指導、悪臭対策講習会への参加を支援します。	・定期牛検査(牛ヨネネ病検査) 3戸256頭検査(全頭陰性、現場確認、改善指導なし) ・肉牛飼養衛生管理巡回 26戸巡回(現場確認、改善指導なし) ・鳥インフルエンザ検査及びニューカッスル病等検査 23戸299羽検査(全羽陰性及び健康、現場確認、改善指導なし) ・蜜蜂伝染病検査 1070群検査(全て陰性、現場確認、改善指導なし) (検証・評価)畜産農家における悪臭対策の推進に有効な施策である。	継続して畜産農家に対し、現場確認や指導、講習会への参加を支援していく。	継続中	生産基盤の安定による農業振興	畜産振興推進費	畜産環境・衛生対策支援事業					有(政策事業シート)	6		農業振興課			
44		エ 畜産経営に起因する悪臭を防止するため、処理施設及び処理機械の導入を促進するとともに、新たな悪臭防止対策を検討します。	悪臭防止対策事業に対する補助金の交付(家畜排せつ物処理施設、機械整備等) R2 5件 3,404千円 (検証・評価)畜産農家における悪臭対策の推進に有効な施策である。	処理施設及び処理機械の導入を引き続き促進していく。	継続中	生産基盤の安定による農業振興	畜産振興推進費	畜産環境・衛生対策支援事業					有(政策事業シート)	6		農業振興課			
45	5 騒音・振動の的確な監視	ア 自動車騒音、環境騒音(一般地域)、航空機騒音、新幹線鉄道騒音・振動に係る測定を継続して実施し、測定結果を公表します。	自動車騒音、環境騒音、航空機騒音、新幹線鉄道騒音・振動の測定を実施し、測定結果をホームページ、冊子(浜松市の環境の現状と対策)、報道発表などで市民へ公表した。	引き続き、自動車騒音、環境騒音、航空機騒音、新幹線鉄道騒音・振動の測定を実施し、測定結果を公表する。	継続中	豊かで安全・健康で快適な環境づくり	環境保全費	大気・騒音対策事業					有(政策事業シート)	11		環境保全課			

第2次浜松市環境基本計画(改定版) 施策一覧

No	5つの基本方針	施策の方向性	具体的な施策・事業	施策(事業)の進捗状況(R2年度時点の状況を記載)			各施策・事業の政策事業シート等における位置付け・管理指標						関係するSDGs		担当課	関連課			
				施策・事業実施状況(検証・評価)	施策・事業の今後の方針	進捗・評価	政策事業シート			関係計画・ビジョン等			管理指標の有無	メイン			その他		
							政策名	予算項目名	事業名	名称	名称(元)	期間							
46	1 健康で安全な生活環境を保全する都市	5 土壌・地下水汚染の防止	1 工場・事業場などの敷地土壌の汚染防止	ア 有害物質を取り扱う工場・事業場などに対する監視・指導の徹底を図ります。	有害物質を取り扱う工場・事業場に立入検査を行い、施設の構造基準の遵守及び点検の実施を指導し、土壌・地下水汚染の未然防止を図った。	立入検査の際に、有害物質の漏洩の確認を継続して実施する。	継続中	豊かで安全・健康で快適な環境づくり	環境保全費	水質保全事業					無	3	6	環境保全課	
47				イ 有害物質を取り扱う工場・事業場などの廃止や形質変更の際には、土壌汚染対策法に基づく土壌調査及び地下水調査を実施するよう事業者に指導します。	土壌汚染対策法に基づく調査義務発生時には、法定方式による土壌及び地下水調査の実施を指導した。	調査義務発生時には、法に基づく適切な指示を継続して実施する。	継続中	豊かで安全・健康で快適な環境づくり	環境保全費	水質保全事業					無	3	6	環境保全課	
48				ウ 土壌・地下水の汚染が判明した場合には、適切な汚染の除去等の措置を図るよう事業者に指示します。	土壌・地下水汚染が判明した際には、土壌汚染対策法等に基づく適切な措置の実施を指示する。令和2年度は1件の事例があった。	法に基づく事業者への適切な指示を継続して実施する。	継続中	豊かで安全・健康で快適な環境づくり	環境保全費	水質保全事業					無	3	6	環境保全課	
49		2 環境保全に配慮した農業と農業水利施設の維持管理	ア 堆肥などの土づくりや減化学肥料・減農薬など環境保全に配慮した農業生産者をエコファーマーとして認定し、環境保全型農業を推進します。	年間5回の認定会議、エコファーマー数 令和2年度は262人(検証・評価)環境保全の推進に有効な取り組みである。	引き続き、エコファーマーの認定を通じ、環境保全の推進していく。	継続中	生産基盤の安定による農業振興	農業振興費	環境保全型農業振興事業					有(政策事業シート)	15		農業振興課		
50				イ 海岸沿いの平坦地における、地下水位の低下による塩水化を防止するため、農業用水の確保を図るとともに、農業水利施設の適切な維持管理を図ります。	農業用水の確保や維持管理を図るべく、県・市主体の土地改良事業で対応している。	海岸沿いの平坦地における、地下水位の低下による塩水化を防止するため、引き続き農業用水の確保を図るとともに、農業水利施設の適切な維持管理を図る。	継続中				浜松農業振興地域整備計画 浜松農業振興地域整備計画「第2」・「9ページ」				無	9		農地整備課	
51		3 地下水の水質調査と浄化対策の徹底	ア 地下水の汚染状況を把握するため、地下水の水質調査を定期的実施します。	市内12箇所の井戸の水質調査を実施し、地下水質の概況調査を実施した。	市内の井戸の水質調査を継続して実施する。	継続中	豊かで安全・健康で快適な環境づくり	環境保全費	水質保全事業					無	6	3	環境保全課		
52				イ 汚染井戸が発見された場合には、汚染の範囲、程度、汚染原因などの調査を実施するとともに、汚染源に対して、継続的な浄化対策の実施を指導します。	汚染井戸が発見された際には、汚染範囲、程度、汚染原因などを調査し、原因者に対し浄化対策の実施を指示する。令和2年度は4件の事例があった。	法令・要綱に基づく対応を継続して実施する。	継続中	豊かで安全・健康で快適な環境づくり	環境保全費	水質保全事業					無	6	3	環境保全課	
53				ウ 汚染地域について、継続的に監視を行うために、定点モニタリング調査を実施し、浄化対策による改善効果や汚染の推移を確認します。	市内7箇所の汚染地域において地下水の監視を継続し、浄化対策の進捗を確認した。	汚染地域の井戸の水質調査を継続して実施する。	継続中	豊かで安全・健康で快適な環境づくり	環境保全費	水質保全事業					無	6	3	環境保全課	
54		4 地下水のかん養	ア 静岡県地下水の採取に関する条例に基づき、地下水の揚水の規制・指導を行います。	条例に基づく届出や、事業所からの採取量報告により揚水状況を把握して、地下水位低下や地下水塩水化等の地下水障害の防止に努めた。	引き続き条例に基づく届出や事業所からの報告により取水状況を把握し、障害を防止しつつ地下水の適切な利用を促す。	継続中	豊かで安全・健康で快適な環境づくり	環境保全費	水質保全事業					無	6	3	環境保全課		
55				イ 地下水位の観測や塩水化調査に継続的に取り組みます。	市内13箇所16井の観測井戸において地下水位の調査を、また、市内62箇所の観測井戸で塩水化調査を継続して行い、地下水の監視に努めた。	地下水位及び塩水化調査を継続して実施する。	継続中	豊かで安全・健康で快適な環境づくり	環境保全費	水質保全事業					有(政策事業シート)	6	3	環境保全課	
56				ウ 地下水を利用している各事業者の自主的な取り組みについて、継続して協力を求めていきます。	西遠地域地下水利用対策協議会の事務局として運営に関わり、事業者による自主規制の取り組みを支援した。	事務局業務を通じて、規制の遵守に関する事業所指導を行っている。	継続中	豊かで安全・健康で快適な環境づくり	環境保全費	水質保全事業					無	6	3	環境保全課	
57		エ 健全な水循環を示す湧水について、情報を収集するとともに、保全に向けた取組みを進めます。	市内22箇所の湧水地点現地調査を実施して情報収集した。	市内湧水箇所の現況調査を実施する。	継続中	豊かで安全・健康で快適な環境づくり	環境保全費	水質保全事業					無	6	3	環境保全課			
58			5 工場・事業場に対する指導	ア 有害物質を取り扱う工場・事業場などに対して、有害物質の地下水への浸透の防止策を指導します。	有害物質を取り扱う工場・事業場に立入検査を行い、施設の構造基準の遵守及び点検の実施を指導し、土壌・地下水汚染の未然防止を図った。	立入検査の際に、有害物質の漏洩の確認を継続して実施する。	継続中	豊かで安全・健康で快適な環境づくり	環境保全費	水質保全事業				無	3	6	環境保全課		
59		イ 地下水汚染の未然防止を図るため、必要に応じ土壌汚染対策法に基づく調査を命令します。		地下水汚染の未然防止を図るため、必要に応じ法に基づく調査命令を発する。令和2年度は事例がなかった。	法に基づく適切な調査を実施するよう、今後も継続して事業者に指示をする。	継続中	豊かで安全・健康で快適な環境づくり	環境保全費	水質保全事業					無	3	6	環境保全課		
60		6 有害化学物質などの対策の推進	1 工場・事業場の監視と指導	ア 大気汚染防止法、ダイオキシン類対策特別措置法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律などに基づき排出規制の対象となっている有害化学物質について、排出抑制のための規制・指導を行います。	各法律に基づき、許可及び立入の際、排出基準に沿うよう指導を行った。	各法律に基づき排出規制の対象となっている有害化学物質について、引き続き排出抑制のための規制・指導を行う。	継続中	豊かで安全・健康で快適な環境づくり	環境保全費	大気・騒音対策事業				無	11	3	環境保全課	産業廃棄物対策課	
61				2 PCB、アスベスト廃棄物の適正処理	ア PCB、アスベスト廃棄物については、廃棄物処理法及びポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法などに基づき適正に処理されるよう、監視・指導を行います。	該当廃棄物保有者に対しては立入調査を行い適正保管および早期処理を行うよう指導した。	PCB、アスベスト廃棄物について、関連法令に基づき適正に処理されるよう、引き続き監視・指導を行う。	継続中	産業廃棄物適正処理推進事業					有(政策事業シート)	11		産業廃棄物対策課		
62			3 農業類の適正な使用	ア 農地などでの農業類の適正使用の指導による使用量の低減や耕作土の流出を抑制するため流出防止対策を促します。	令和元年度の草生栽培の有意性検証調査の結果に基づき、施肥協議会において草生栽培の普及啓発用パンフレットを作成した。	農業の適正使用の周知及び草生栽培の普及を継続して実施する。	継続中	豊かで安全・健康で快適な環境づくり	環境保全費	水質保全事業				無	3		環境保全課		
63			4 野焼きの防止	ア 違法な野焼きを防止するための監視・指導を行います。	市民・農業従事者・事業者などに対し、広報はままつ、ホームページ、パンフレットなどで野焼き原則禁止を周知した。また、年間200件以上の実施現場を確認し指導した。	広報はままつ、ホームページ、パンフレットなどで、継続して野焼き原則禁止を周知し、実施現場の確認、指導を行う。	継続中	豊かで安全・健康で快適な環境づくり	環境保全費	大気・騒音対策事業				無	11	3	環境保全課		
64			5 ダイオキシン類に関する監視	ア 河川水、河川の底質、土壌、大気などを対象としたダイオキシン類の測定を継続して実施し、測定結果を公表します。	公共用水域(水質及び底質)5箇所、地下水4箇所、土壌3箇所、大気3箇所のダイオキシン類の測定を実施し、測定結果を冊子、ホームページ、報道などにより公表した。	市内のダイオキシン類の測定及び公表を継続して実施する。	継続中	豊かで安全・健康で快適な環境づくり	環境保全費	大気・騒音対策事業 水質保全事業				無	6	3	環境保全課		
65			6 特定化学物質の環境への排出量の把握及び管理の改善	ア 特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律に基づき、対象事業者に化学物質排出量などの報告の徹底を指導します。	年間約250事業所の届出を受け、未報告の対象事業者に対し、報告の徹底を指導した。また、土地利用事業や浜松市未然防止指導要領に基づく指導において、法律の周知を行い、報告の徹底を図った。	対象事業者の届出状況を把握し、未報告事業者へは引き続き報告の徹底を指導する。	継続中	豊かで安全・健康で快適な環境づくり	環境保全費	大気・騒音対策事業				無	3		環境保全課		

第2次浜松市環境基本計画(改定版) 施策一覧

No	5つの基本方針	施策の方向性	具体的な施策・事業	施策(事業)の進捗状況(R2年度時点の状況を記載)			各施策・事業の政策事業シート等における位置付け・管理指標							関係するSDGs		担当課	関連課		
				施策・事業実施状況(検証・評価)	施策・事業の今後の方針	進捗・評価	政策事業シート			関係計画・ビジョン等			管理指標の有無	メイン	その他				
							政策名	予算項目名	事業名	名称	名称(元)	期間							
66	1 健康で安全な生活環境を保全する都市	6 有害化学物質などの対策の推進	6 特定化学物質の環境への排出量の把握及び管理の改善	イ 地域別、事業者別などにおける科学物質の種類や排出量、移動量などの情報を市民に提供し、事業者の自主的な化学物質の管理改善を促進します。	ホームページにより、特定化学物質などの排出量、移動量などを市民、事業者などへ公表した。	引き続き、特定化学物質の排出量、移動量などを市民などへ公表し、事業者の自主的な化学物質の管理改善を促進する。	継続中	豊かで安全・健康で快適な環境づくり	環境保全費	大気・騒音対策事業				無	3	11	環境保全課		
67			7 有害大気汚染物質の監視	ア 大気中のベンゼン、トリクロロエチレン等の有害大気汚染物質の測定・監視を行い、問題がある場合には対策を図ります。	有害大気汚染物質の測定・監視を行い、環境基準値または指針値を下回っていることを確認した。	有害大気汚染物質の測定・監視を継続して実施する。	継続中	豊かで安全・健康で快適な環境づくり	環境保全費	大気・騒音対策事業				無	3	11	環境保全課		
68			8 市民マナー条例の運用	ア 歩きタバコやポイ捨てなどの迷惑行為を禁止した「浜松市快適で良好な生活環境を確保する条例」に関する啓発活動を推進し、快適で良好な生活環境の実現に向けて、市民や事業者の意識向上を図ります。	利用者の多い鉄道駅やバス・電車内へのポスター掲出やデジタルサイネージ広告、路面告知シートなどによる啓発活動を実施し、市民や事業者のマナー意識向上を図った。	引き続き、「浜松市快適で良好な生活環境を確保する条例」に関する啓発活動を推進し、市民や事業者のマナー意識向上を図る。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境と共生するまちづくり事業				有(政策事業シート)	11			環境政策課	
69	2 資源を有効に活用する循環型都市	1 一般廃棄物の減量とリサイクルの推進	1 ごみの減量と資源化の推進	ア 生ごみの水切りに関する情報発信を行います。	生ごみの水切りひとしぼりを推進するため水切りプレスを作成し説明会・区役所等で配布。H27年度から水切りプレスを190,806個を配布し、広く市民に対し生ごみの水切りひとしぼりの啓発を実施した。令和2年度は9,108個配布した。	配布希望者に対して水切りプレスを区役所・協働センター等で配布していく。	継続中	環境に配慮した資源循環型社会の構築	ごみ減量推進費	ごみ減量・リサイクル推進事業	・浜松市一般廃棄物処理基本計画 【ごみ処理基本計画編】 (H26～R10) ・第3次浜松市教育総合計画	「浜松市一般廃棄物処理基本計画」 【ごみ処理基本計画編】 第5章 施策の展開と具体的行動 P35 第3次浜松市教育総合計画	H26～R10	無	12			ごみ減量推進課	
70			イ 堆肥化容器の配布や生ごみ処理機購入補助などを通じて、生ごみの減量を推進します。	ごみ減量と3Rの啓発・実践活動の一つとして、家庭から排出される生ごみの減量化及び再資源化を促進するため、生ごみ堆肥化容器の無料配付及び生ごみ処理機購入する世帯に補助金を交付した。(生ごみ堆肥化容器)600世帯、1,200個を配付(生ごみ処理機)120世帯に補助金を交付両事業について、予定していた世帯数に配付及び交付した。	今後も継続して生ごみ堆肥化容器の無料配付や生ごみ処理機購入補助を実施する。	継続中	環境に配慮した資源循環型社会の構築	ごみ減量推進費	ごみ減量・リサイクル推進事業	浜松市一般廃棄物処理基本計画 【ごみ処理基本計画編】 (H26～R10)	「浜松市一般廃棄物処理基本計画」 【ごみ処理基本計画編】 第5章 施策の展開と具体的行動 P35	H26～R10	無	12			ごみ減量推進課		
71			ウ 雑がみ回収促進のための資源物回収保管庫貸与事業を実施します。	資源物集団回収活動を促進するため、自治会に対し資源物回収保管庫の無償貸与を行う。144自治会に計172台の保管庫を設置した。	事業開始から5年が経過し、一定数の自治会に貸与を完了したため事業を終了とする。今後は、各自治会に継続して運用管理してもらう。	継続中	環境に配慮した資源循環型社会の構築	ごみ減量推進費	ごみ減量・リサイクル推進事業	浜松市一般廃棄物処理基本計画 【ごみ処理基本計画編】 (H26～R10)	「浜松市一般廃棄物処理基本計画」 【ごみ処理基本計画編】 第5章 施策の展開と具体的行動 P35	H26～R10	無	12			ごみ減量推進課		
72			エ 資源物の回収拠点のあり方について、総合的な検討を行い、再構築を図ります。	区役所等の施設にて資源物回収拠点を設け、資源物の回収を行う。古紙古着の回収量は年々増加しており、リサイクルが定着してきている。令和2年度7月から、すべての区役所・協働センター等77箇所では雑がみ回収を実施した。	引き続き回収拠点を設け、リサイクルの促進を図る。公共施設での雑がみ回収を推進する。	継続中	環境に配慮した資源循環型社会の構築	ごみ減量推進費	ごみ減量・リサイクル推進事業	浜松市一般廃棄物処理基本計画 【ごみ処理基本計画編】 (H26～R10)	「浜松市一般廃棄物処理基本計画」 【ごみ処理基本計画編】 第5章 施策の展開と具体的行動 P36	H26～R10	無	12			ごみ減量推進課		
73			1 ごみの減量と資源化の推進	オ 使用済小型電子機器類の回収拠点を拡充します。	市の施設にて市民の家庭から出た使用済小型電子機器類の回収を行う。令和2年度は80.1t回収した。小型家電のリサイクルが浸透してきた。	廃プラ輸入規制等の影響により、小型家電の市場価格が下落し、逆有償となっている。効率よくリサイクルできる方法を模索し、引き続きリサイクルの促進を図る。	継続中	環境に配慮した資源循環型社会の構築	ごみ減量推進費	ごみ減量・リサイクル推進事業	浜松市一般廃棄物処理基本計画 【ごみ処理基本計画編】 (H26～R10)	「浜松市一般廃棄物処理基本計画」 【ごみ処理基本計画編】 第5章 施策の展開と具体的行動 P36	H26～R10	無	12			ごみ減量推進課	
74		カ 燃えるごみなどの有料化の導入の可能性について調査・研究し、その結果を基に検討委員会などを設置し、協議します。	部内WGを立ち上げるとともに、浜松市環境審議会ごみ減量推進部会にて家庭ごみ有料化の導入の可否について審議する。部内WGを5回、浜松市環境審議会ごみ減量推進部会にて3回審議した。	引き続き部内WG及び浜松市環境審議会ごみ減量推進部会にて審議する。	継続中	環境に配慮した資源循環型社会の構築	ごみ減量推進費	ごみ減量推進運営経費	浜松市一般廃棄物処理基本計画 【ごみ処理基本計画編】 (H26～R10)	「浜松市一般廃棄物処理基本計画」 【ごみ処理基本計画編】 第5章 施策の展開と具体的行動 P36	H26～R10	無	12			ごみ減量推進課			
75		キ 大規模建築物所有事業者の更なるごみ減量などの促進に向け、浜松市廃棄物の減量及び資源化並びに適正処理等に関する条例に基づいて指導を行います。	減量等計画書に基づき立入検査を実施し、減量及び資源化並びに適正処理等を指導を実施した。	引き続き、減量等計画書に基づき立入検査を実施する。	継続中	環境に配慮した資源循環型社会の構築	ごみ減量推進費	ごみ減量推進運営経費	浜松市一般廃棄物処理基本計画 【ごみ処理基本計画編】 (H26～R10)	「浜松市一般廃棄物処理基本計画」 【ごみ処理基本計画編】 第5章 施策の展開と具体的行動 P37	H26～R10	無	12			ごみ減量推進課			

第2次浜松市環境基本計画(改定版) 施策一覧

No	5つの基本方針	施策の方向性	具体的な施策・事業	施策(事業)の進捗状況(R2年度時点の状況を記載)			各施策・事業の政策事業シート等における位置付け・管理指標							関係するSDGs		担当課	関連課	
				施策・事業実施状況(検証・評価)	施策・事業の今後の方針	進捗・評価	政策事業シート			関係計画・ビジョン等			管理指標の有無	メイン	その他			
							政策名	予算項目名	事業名	名称	名称(元)	期間						
76	2 資源を有効に活用する循環型都市	1 一般廃棄物の減量とリサイクルの推進	1 ごみの減量と資源化の推進	ク 清掃工場における資源物や産廃・搬入不適物の混入防止のために監視・指導を行います。(監視…廃棄物処理課、指導…ごみ減量推進課)	監視・指導を強化するため、清掃工場等での搬入検査を実施する。また、許可業者を対象に講習会等を行う等、分別の徹底や資源化の誘導を図る。清掃工場での搬入検査は、新型コロナウイルス感染拡大のため中止とした。許可業者を対象に講習会を行う等、普及啓発を通じた分別の徹底や資源化への誘導を図った。再生利用可能な古紙類の搬入規制を実施中である。	監視・指導を強化するため、清掃工場等での搬入検査を引き続き行う。また、許可業者を対象に講習会等を行う等、分別の徹底や資源化の誘導を図る。	継続中	環境に配慮した資源循環型社会の構築	ごみ減量推進費	ごみ減量推進費	浜松市一般廃棄物処理基本計画【ごみ処理基本計画編】(H26～R10)	「浜松市一般廃棄物処理基本計画」『ごみ処理基本計画編』第5章 施策の展開と具体的行動 P37	H26～R10	無	12		ごみ減量推進課	
				監視…毎月2回、職員による搬入物調査を実施している。(指導はごみ減量推進課)	今後も継続して搬入物調査を実施し、監視を行っていく。	継続中	安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理	廃棄物処理費	西部清掃工場運営事業	浜松市一般廃棄物処理基本計画【ごみ処理基本計画編】(H26～R10)	「浜松市一般廃棄物処理基本計画」『ごみ処理基本計画編』第5章 施策の展開と具体的行動 P37	H26～R10	無	6		廃棄物処理課		
77			2 意識啓発と環境教育の推進	ア ごみ排出ルールへの運用状況を検証し、必要に応じてルールの見直しを行います。	他都市の状況等を調査した。政令指定都市の比較を行った。	先進的な取組みを実施している自治体を調査・研究し、ワーキング・グループ会議等で検討する。	継続中	環境に配慮した資源循環型社会の構築	ごみ減量推進費	ごみ減量推進費	浜松市一般廃棄物処理基本計画【ごみ処理基本計画編】(H26～R10)	「浜松市一般廃棄物処理基本計画」『ごみ処理基本計画編』第5章 施策の展開と具体的行動 P37	H26～R10	無	12		ごみ減量推進課	
					家庭系一般廃棄物収集運搬業務契約更新の際に検証を行っている。	家庭系一般廃棄物収集運搬業務契約の更新時には検証し、必要に応じてルールの見直しを行っていく。	継続中	安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理	廃棄物処理費	収集業務管理事業	浜松市一般廃棄物処理基本計画【ごみ処理基本計画編】(H26～R10)	「浜松市一般廃棄物処理基本計画」『ごみ処理基本計画編』第5章 施策の展開と具体的行動 P37	H26～R10	無	12		廃棄物処理課	
78				イ 3Rなどに関する出前講座や説明会を実施します。	浜松市のごみ処理の現状や経費、ごみを減らす理由等を説明し、ごみ減量の意識を高めるもの。出前講座及び説明会を106回開催し、2,544名が参加した。	ごみ減量を目的に希望する自治会や団体、小学校等に説明会を実施しごみ減量への協力を呼び掛ける。	継続中	環境に配慮した資源循環型社会の構築	ごみ減量推進費	ごみ減量・リサイクル推進事業	浜松市一般廃棄物処理基本計画【ごみ処理基本計画編】(H26～R10)	「浜松市一般廃棄物処理基本計画」『ごみ処理基本計画編』第5章 施策の展開と具体的行動 P37	H26～R10	無	4	12	ごみ減量推進課	
79				ウ 小学生社会科副読本「ごみとわたしたち」などを配布し、子供を対象とした環境教育を促進します。	市内小学4年生を対象に、社会科副読本を作成・配布を行う。学校を通して社会科授業内で使用され、環境教育の資料として活用されている。	環境教育促進のため、引き続き小学4年生へ配布を行う。また、学校との連携事業の中で、副読本の内容を精査し、より教育に沿ったものにしていく。	継続中	環境に配慮した資源循環型社会の構築	ごみ減量推進費	ごみ減量・リサイクル推進事業	・浜松市一般廃棄物処理基本計画【ごみ処理基本計画編】(H26～R10) ・第3次浜松市教育総合計画	「浜松市一般廃棄物処理基本計画」『ごみ処理基本計画編』第5章 施策の展開と具体的行動 P38 第3次浜松市教育総合計画	H26～R10	無	4	12	ごみ減量推進課	
80				エ ごみ減量を行動にうつすための動機付けになる情報の発信を推進します。	自治会向けのセミナーや協働センターでの出前講座を通じてごみ減量に関する情報を発信する。市の各種広報媒体を通じて情報を発信する。市の広報媒体を活用し情報の発信ができていく。	引き続き自治会向けのセミナーや協働センターでの出前講座を通じてごみ減量に関する情報を発信していく。市の各種広報媒体を通じて情報を発信していく。	継続中	環境に配慮した資源循環型社会の構築	ごみ減量推進費	ごみ減量・リサイクル推進事業	浜松市一般廃棄物処理基本計画【ごみ処理基本計画編】(H26～R10)	「浜松市一般廃棄物処理基本計画」『ごみ処理基本計画編』第5章 施策の展開と具体的行動 P38	H26～R10	無	12		ごみ減量推進課	
81				オ 資源物持ち去りを禁止するため、廃棄物条例に基づき罰則規定を設け、市職員によるパトロールを強化します。	告発件数 2件 平成27年7月2日 10万円の罰金 平成30年6月12日 不起訴	市職員によるパトロールの継続をしていく。	継続中				浜松市一般廃棄物処理基本計画	浜松市一般廃棄物処理基本計画		無	12		廃棄物処理課	
82			3 安定的かつ効率的なごみ処理と資源化体制の整備	ア 新清掃工場及び新破砕処理センターを建設します。	新清掃工場及び新破砕処理センターの建設に着手した。 設計・建設:平成30年2月27日 ～令和6年(2024年)3月31日	令和6年(2024年)4月からの運営を目指していく。	継続中	安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理	廃棄物処理費	新清掃工場整備事業	浜松市一般廃棄物処理基本計画【ごみ処理基本計画編】(H26～R10)	「浜松市一般廃棄物処理基本計画」『ごみ処理基本計画編』第5章 施策の展開と具体的行動 P40	H26～R10	無	11	6、7	廃棄物処理課	
83				イ 西部清掃工場の現在の契約終了後の更新手法などについて検討します。	契約終了後5年間延長する。	延長後の契約内容を検討する。	継続中	安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理	廃棄物処理費	西部清掃工場運営事業	浜松市一般廃棄物処理基本計画【ごみ処理基本計画編】(H26～R10)	「浜松市一般廃棄物処理基本計画」『ごみ処理基本計画編』第5章 施策の展開と具体的行動 P40	H26～R10	無	12	7	廃棄物処理課	
84				ウ 旧ごみ施設を計画的に解体します。	北部清掃工場、旧龍山町生ごみ焼却場、三ヶ日ごみ処理センター、舞阪クリーンセンター、はるのやまびこドーム、天竜清掃センターの解体を実施した。	休止施設について順次解体していく。	継続中	安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理	廃棄物処理費	旧ごみ処理施設管理事業	浜松市一般廃棄物処理基本計画【ごみ処理基本計画編】(H26～R10)	「浜松市一般廃棄物処理基本計画」『ごみ処理基本計画編』第5章 施策の展開と具体的行動 P40	H26～R10	有(一般廃棄物処理基本計画)	11		廃棄物処理課	
85				エ 新清掃工場稼働に向けた収集体制を検討します。	家庭系一般廃棄物収集運搬契約の中で搬入先として積算を行った。	家庭系一般廃棄物収集運搬契約更新時には検討し、必要に応じて反映させていく。	継続中	安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理	廃棄物処理費	収集業務管理事業	浜松市一般廃棄物処理基本計画【ごみ処理基本計画編】(H26～R10)	「浜松市一般廃棄物処理基本計画」『ごみ処理基本計画編』第5章 施策の展開と具体的行動 P41	H26～R10	無	12		廃棄物処理課	

第2次浜松市環境基本計画(改定版) 施策一覧

No	5つの基本方針	施策の方向性	具体的な施策・事業	施策(事業)の進捗状況(R2年度時点の状況を記載)		進捗・評価	各施策・事業の政策事業シート等における位置付け・管理指標					関係するSDGs		担当課	関連課				
				施策・事業実施状況(検証・評価)	施策・事業の今後の方針		政策事業シート			管理指標の有無	メイン	その他							
							政策名	予算項目名	事業名				関係計画・ビジョン等			期間			
86	2 資源を有効に活用する循環型都市	1 一般廃棄物の減量とリサイクルの推進	3 安定的かつ効率的なごみ処理と資源化体制の整備	オ 個別収集の導入など高齢者や障がい者などに配慮した収集方法を検討します。	健康福祉部福祉総務課連携し、「福祉的な観点からのごみ出し支援について」としてルールづくりを行った。	関係各所と連携し必要に応じて検討していく。	継続中	安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理	廃棄物処理費	収集業務管理事業	浜松市一般廃棄物処理基本計画【ごみ処理基本計画編】(H26～R10)	「浜松市一般廃棄物処理基本計画」『ごみ処理基本計画編』第5章 施策の展開と具体的な行動 P41	H26～R10	無	11		廃棄物処理課		
87			4 市の率先行動	ア 環境やリサイクルに配慮した商品、再生品など、環境配慮型商品を率先して購入するグリーン購入を推進するとともに、文具の使用量削減を実施します。	毎年度グリーン購入調達実績調査を集計し、その実績値を基に翌年度の浜松市グリーン調達方針を策定している。	「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(グリーン購入法)」により、環境に配慮した物品調達が推進されているため、今後も継続する。	継続中							無	12	9、11	環境政策課		
88			イ コピー用紙などの使用量削減、封筒の再使用、不要紙のリサイクルの推進を実施します。	市が作成する封筒や通知に「雑がみとしてリサイクルすることができます」と印字する。雑がみ分別リサイクルについて周知している。	今後も引き続き雑がみの分別リサイクルについて周知していく。	継続中	環境に配慮した資源循環型社会の構築	ごみ減量推進費	ごみ減量・リサイクル推進事業					H26～R10	無	12		ごみ減量推進課	
89			ウ 課内で不要となった備品、物品の情報を全庁で共有し、他部署での再使用を実施します。	「物品いきいき掲示板」を活用する。不要品の再使用を促進していると考える。	引き続き物品いきいき掲示板を活用する。	継続中	環境に配慮した資源循環型社会の構築	ごみ減量推進費	ごみ減量・リサイクル推進事業					H26～R10	無	12		ごみ減量推進課	
90	2 産業廃棄物対策の推進	1 産業廃棄物の発生抑制・再使用・再生利用の推進	1 産業廃棄物の発生抑制	ア 多量排出事業者に対し、産業廃棄物処理法に基づく「産業廃棄物処理計画」の策定やその具体化を指導し、産業廃棄物の発生抑制、再使用、再生利用を促進します。	多量排出事業者に対し、「産業廃棄物処理計画」を作成させ、その内容について指導を行い、産業廃棄物の発生抑制、再使用、再生利用を促進した。	引き続き、多量排出事業者に対し「産業廃棄物処理計画」の策定やその具体化について指導し、産業廃棄物の発生抑制、再使用、再生利用を促進する。	継続中	産業廃棄物適正処理推進事業						無	12		産業廃棄物対策課		
91			2 産業廃棄物の適正管理・適正処理の推進	ア 排出事業者や処理業者に対し、産業廃棄物の不適正処理や不法投棄の防止を指導し、安全と安心を担保します。	定期的に立ち入り調査を行い産業廃棄物の不適正処理や不法投棄の防止を指導した。	引き続き、排出事業者や処理業者に対し産業廃棄物の不適正処理や不法投棄の防止について指導し、安全と安心を担保する。	継続中	産業廃棄物適正処理推進事業							無	11		産業廃棄物対策課	
92			イ 産業廃棄物管理票(マニフェスト)の活用により、処理状況を正確に把握・管理するよう指導します。	立入時等にマニフェストを確認することで処理指導等に活用した。	産業廃棄物管理票(マニフェスト)の活用により、処理状況を正確に把握・管理するよう引き続き指導する。	継続中	産業廃棄物適正処理推進事業									無	11		産業廃棄物対策課
93			ウ 排出事業者や処理業者に対して立入検査を実施し、産業廃棄物の保管基準や処理施設の維持管理基準などを遵守し、適正に行われるよう監視・指導を行います。	定期的に立ち入りを行い、産業廃棄物の保管基準や処理施設の維持管理基準などを遵守し、適正に行われるよう監視・指導を行った。	排出事業者や処理業者に対する立入検査を継続し、産業廃棄物の保管基準や処理施設の維持管理基準などを遵守し、適正に行われるよう監視・指導を行う。	継続中	産業廃棄物適正処理推進事業									有(政策事業シート)	11		産業廃棄物対策課
94			エ 不法投棄が多発する地域においては、重点的な監視・指導を行うなど監視活動の強化を行います。	重点監視区域を定め、パトロールを行った。	重点監視区域を定めたパトロールに替え、廃プラスチック類等の不法投棄防止パトロールを一定期間実施後、カメラ等を有効に活用し監視活動を継続する。	継続中	産業廃棄物適正処理推進事業									有(政策事業シート)	11		産業廃棄物対策課
95			3 排出事業者・処理業者・市民・行政などの協働による連携強化	ア 市民に不法投棄の実態や違法性に対する認識を広めるため、広報・啓発活動を実施します。	県下一斉不法投棄防止パトロールや不法投棄防止キャンペーンを行った。	市民に不法投棄の実態や違法性に対する認識を広めるため、引き続き広報・啓発活動を実施する。	継続中	産業廃棄物適正処理推進事業								無	17		産業廃棄物対策課
96				イ 産業廃棄物協会などの業界団体と連携して、排出事業者・処理業者向けの適正処理に関する研修会や講習会を実施します。	産業廃棄物協会などの業界団体と連携して、出前講座や産業廃棄物処理説明会を実施した。	引き続き産業廃棄物協会などの業界団体と連携して、排出事業者・処理業者向けの適正処理に関する研修会や講習会を実施する。	継続中	産業廃棄物適正処理推進事業								無	17		産業廃棄物対策課
97				ウ 都道府県や政令指定都市と連携し、産業廃棄物の再生利用などについての技術、実態などに関する意見交換・情報収集を行います。	静岡県・静岡市と定期的に会議を行い、意見交換を行った。	引き続き都道府県や政令指定都市と連携し、産業廃棄物の再生利用などについての技術、実態などに関する意見交換・情報収集を行う。	継続中	産業廃棄物適正処理推進事業								無	17		産業廃棄物対策課
98			4 排出事業者における処理責任の徹底	ア 浜松市産業廃棄物の適正な処理に関する条例(平成23年浜松市条例第44号)に基づき、排出事業者に対して、産業廃棄物管理責任者の設置、処理委託先への実地確認、県外産業廃棄物搬入の事前協議を指導し、排出事業者の処理責任の徹底を図ります。	浜松市産業廃棄物の適正な処理に関する条例に基づき、排出事業者に対して、産業廃棄物管理責任者の設置、処理委託先への実地確認、県外産業廃棄物搬入の事前協議を指導し、排出事業者の処理責任の徹底を図った。	引き続き、排出事業者に対して産業廃棄物管理責任者の設置、処理委託先への実地確認、県外産業廃棄物搬入の事前協議についての指導を行い、排出事業者の処理責任の徹底を図る。	継続中	産業廃棄物適正処理推進事業								無	11		産業廃棄物対策課
99					5 産業廃棄物処理施設の設置	ア 産業廃棄物の処理施設は、浜松市産業廃棄物処理施設の設置等に係る紛争の予防と調整に関する条例(平成17年浜松市条例第29号)を適正に運用し、より生活環境に配慮されたものとなるよう努めます。	産業廃棄物の処理施設に対して、浜松市産業廃棄物処理施設の設置等に係る紛争の予防と調整に関する条例を適正に運用し、より生活環境に配慮されたものとなるよう指導した。	産業廃棄物の処理施設の設置にあたっては、引き続き浜松市産業廃棄物処理施設の設置等に係る紛争の予防と調整に関する条例(平成17年浜松市条例第29号)を適正に運用し、より生活環境に配慮されたものとなるよう努める。	継続中	産業廃棄物適正処理推進事業							無	11	
100	3 パイオマスの活用	1 パイオマスの確保	ア 未利用間伐材の搬出に係る労力・コストを軽減するための支援を検討します。	森林組合等が行う森林整備を支援。 〇年間間伐実施面積(ha)／2,552ha(R1)	林業・木材産業の成長産業化を目的に間伐、搬出等の助成を継続。	継続中	適切な伐採と流通の活性化	木材需要拡大事業	森林整備・林業振興事業(補助金)	浜松市森林・林業ビジョン(～R19)	浜松市森林・林業ビジョン4森林経営・管理の方向と役割 4-1森林経営・管理の方向 4-3ビジョン実現のための第一歩 60ページ・67ページ	～R19	有(政策事業シート)	8	4、6、9、11、12、13、15	林業振興課			
101			イ 剪定枝、廃食用油、古紙の回収拠点を増設し、市民が持ち寄りやすい環境づくりを進めます。	区役所等の施設にて資源物回収拠点を設け、資源物の回収を行う。市民に資源物の分別を呼びかけるとともに、行政施設にて回収を行うことで、市民が資源物等を排出しやすい環境づくりができています。	引き続き、資源物の回収拠点での回収を実施し、市民へのリサイクルの呼び掛けを行う。また、必要に応じて回収体制などを見直していく。	継続中	環境に配慮した資源循環型社会の構築	ごみ減量推進費	ごみ減量・リサイクル推進事業	浜松市一般廃棄物処理基本計画【ごみ処理基本計画編】(H26～R10)	「浜松市一般廃棄物処理基本計画」『ごみ処理基本計画編』第5章 施策の展開と具体的な行動 P36	H26～R10	無	12	11		ごみ減量推進課		

第2次浜松市環境基本計画(改定版) 施策一覧

No	5つの基本方針	施策の方向性	具体的な施策・事業	施策(事業)の進捗状況(R2年度時点の状況を記載)			各施策・事業の政策事業シート等における位置付け・管理指標							関係するSDGs		担当課	関連課	
				施策・事業実施状況(検証・評価)	施策・事業の今後の方針	進捗・評価	政策事業シート			関係計画・ビジョン等			管理指標の有無	メイン	その他			
							政策名	予算項目名	事業名	名称	名称(元)	期間						
102	2 資源を有効に活用する循環型都市	3 バイオマスの活用	1 バイオマスの確保	ウ もえるごみとして出されている生ごみの分別・収集方法について、調査・研究します。	他自治体の取組の情報収集を行う。	家庭系生ごみの処理に関する先進的な取組みを実施している自治体を調査・研究し、情報収集を行う。	継続中	環境に配慮した資源循環型社会の構築	ごみ減量推進費	ごみ減量推進運営経費	浜松市一般廃棄物処理基本計画【ごみ処理基本計画編】(H26～R10)	「浜松市一般廃棄物処理基本計画」『ごみ処理基本計画編』第5章 施策の展開と具体的行動 P35	H26～R10	無	12		ごみ減量推進課	
			2 バイオマスのマテリアル利用	ア 市民及び事業者に対し、バイオマス利用手法・回収事業などを周知し、バイオマス回収率の向上を図ります。	事業系生ごみを活用したバイオマス事業を推進する。庁内関係各課と調整しながら、バイオマス事業者と調整を図る。	他都市の先進事例や民間事業者の事業計画等も参考としたり、特に「生ごみ」の分別や処理について調査・研究を関係課と連携して行った。(民間事業者によるバイオマス事業計画の進捗把握)	継続中	安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理	廃棄物処理費	収集業務管理事業	浜松市一般廃棄物処理基本計画【ごみ処理基本計画編】(H26～R10)	「浜松市一般廃棄物処理基本計画」『ごみ処理基本計画編』第5章 施策の展開と具体的行動 P36	H26～R10	有(一般廃棄物処理基本計画)	11		廃棄物処理課	
103				イ 家畜ふん尿の堆肥化にかかる労力・コストを軽減し、堆肥の量や質を向上するための支援を行います。	「令和元年度はままつ畜産堆肥マップ」を作成し関係者団体に配布(検証・評価)堆肥の利用の促進および耕畜連携することで市内の循環型農業の促進につながる。	継続中	生産基盤の安定による農業振興	畜産振興推進費	畜産振興支援事業				無	15		農業振興課		
104																		
105		3 バイオマスのエネルギー利用	ア 木質ペレット製造の効率改善を図るとともに、継続的な需要先を確保します。	平成31年3月末で製造中止(龍山森林組合との協定期間終了)。令和2年度、ペレット製造施設を解体・撤去。	令和元年度に事業実施希望者の募集を行ったが、希望者は現れなかったため、廃止	廃止											林業振興課	
106			イ 木質バイオマスを燃料とした発電事業や熱電併給事業を推進します。	・天竜区佐久間において、地元NPOを中心として、森林組合・JA・民間企業・市からなる協議会にて、木質バイオマス資源利活用による地域活性化推進事業(夢プロジェクトさくま)の実現に向けた検討を行っている。令和2年9月に、参加団体間で基本協定を締結。NPOが「浜松市木質バイオマス設備導入支援事業費補助金」を活用し、導入可能性調査を実施した。 ・令和3年1月に天竜区佐久間町で「木質バイオマス地域活性化セミナー」、令和3年3月に中区アクトシティで「2050年脱炭素社会に向けたバイオマスセミナー」を開催。 ・浜松市浜北温泉施設「あらたまの湯」木質バイオマスボイラー導入可能性調査を実施した。	継続。平成29年度の資源量調査結果に基づき、まずは小規模分散型のバイオマス利用設備の導入を図るため、広報・啓発や相談、補助金事業を活用し、検討に係る支援を行う。	継続中	再生可能エネルギー等の導入	エネルギー政策費	スマートシティ推進事業	・浜松市エネルギービジョン(～R32) ・浜松市バイオマス産業都市構想(～R6) ・浜松市SDGs未来都市計画(～R5)	①浜松市エネルギービジョン ②浜松市バイオマス産業都市構想 ③浜松市SDGs未来都市計画	①～2050年度(R32) ②～2024年度(R6) ③～2023年度(R5)	有	7	13	エネルギー政策課	環境政策課 林業振興課	
107		3 バイオマスのエネルギー利用	ウ 事業系生ごみを燃料とした、民間事業者によるバイオマス発電を推進します。	市内の民間事業者が生ごみを活用したバイオマス発電プロジェクトを推進中である。FIT設備認定は取得しているが、各種手続きや調整に想定以上の時間が掛かっており、当初の整備スケジュールから遅れている。「浜松市廃棄物適正処理指導要綱」に基づく事前協議手続きを実施した。	継続。今後、廃掃法や都市計画法など関係法令に基づく手続きや地元説明、事業用地の取得、消化液・排熱等の利活用方法の具体的検討、プラントの実設計等を進め、早期の実現を目指す。	継続中	再生可能エネルギー等の導入	エネルギー政策費	スマートシティ推進事業	・浜松市エネルギービジョン(～R32) ・浜松市バイオマス産業都市構想(～R6) ・浜松市SDGs未来都市計画(～R5)	①浜松市エネルギービジョン ②浜松市バイオマス産業都市構想 ③浜松市SDGs未来都市計画	①～2050年度(R32) ②～2024年度(R6) ③～2023年度(R5)	有	7	13	エネルギー政策課	産業廃棄物対策課 ごみ減量推進課	
108			エ 下水汚泥は大きなエネルギーとして利用価値を有していることから、新技術や社会動向を踏まえ、利用方法を調査・研究します。	・浜松市バイオマス産業都市構想の中では、下水汚泥発電プロジェクトを位置付けており、下水汚泥のバイオマス利用を進めることとしている。 ・構想策定当時の計画は、事業採算性の面で中止。 ・その後、浜松市公共下水道終末処理場(西遠処理区)運営事業の運営権者(浜松ウオーターシンフォニー株)が、浜松市西遠浄化センターでの下水汚泥メタン発酵施設導入に向けて検討していたが、採算性がないと判断したため断念するとの報告あり。 ・以上から、「下水汚泥発電プロジェクト」は廃止する方向で、国にバイオマス産業都市構想の変更を申請中である。	継続。引き続き下水汚泥のバイオマス利用を検討していく。	継続中	再生可能エネルギー等の導入	エネルギー政策費	スマートシティ推進事業	・浜松市エネルギービジョン(～R32) ・浜松市バイオマス産業都市構想(～R6) ・浜松市SDGs未来都市計画(～R5)	①浜松市エネルギービジョン ②浜松市バイオマス産業都市構想 ③浜松市SDGs未来都市計画	①～2050年度(R32) ②～2024年度(R6) ③～2023年度(R5)	有	7	13	エネルギー政策課	上下水道総務課 下水道工事課 下水道施設課	
109		4 本市の特性を活かした環境・エネルギー産業の成長促進	ア 木質バイオマスや生ごみなどによるバイオマス発電など、バイオマスエネルギーの利活用を推進します。	家畜ふん尿を原料とするバイオマス発電が導入された。木質、生ごみ等によるバイオマス発電についても導入に向けた支援を行っている。	継続。引き続き、実装に向けて支援を行っていく。	継続中	再生可能エネルギー等の導入	エネルギー政策費	スマートシティ推進事業	・浜松市エネルギービジョン(～R32) ・浜松市バイオマス産業都市構想(～R6) ・浜松市SDGs未来都市計画(～R5)	①浜松市エネルギービジョン ②浜松市バイオマス産業都市構想 ③浜松市SDGs未来都市計画	①～2050年度(R32) ②～2024年度(R6) ③～2023年度(R5)	有	7	13	エネルギー政策課		
110			イ 金・銀・白金など有用な金属の資源を有する小型家電の回収を推進します。	市の施設にて市民の家庭から出た使用済小型電子機器類の回収を行う。令和2年度は80.1t回収した。小型家電のリサイクルが浸透してきた。	廃プラ輸入規制等の影響により、小型家電の市場価格が下落している。効率よくリサイクルできる方法を模索し、引き続きリサイクルの促進を図る。	継続中	環境に配慮した資源循環型社会の構築	ごみ減量推進費	ごみ減量推進運営経費	浜松市一般廃棄物処理基本計画【ごみ処理基本計画編】(H26～R10)	「浜松市一般廃棄物処理基本計画」『ごみ処理基本計画編』第5章 施策の展開と具体的行動 P36	H26～R10	無	12		ごみ減量推進課		
111			ウ 基幹産業と環境・エネルギー産業の融合による、新たな事業の柱の創出や海外も見据えた販路開拓を支援します。	スマートシティ推進協議会において、エリア・分野ごとのプロジェクト研究会を立ち上げ、スマートシティ形成を目指している。	継続。引き続きプロジェクト創出を行う。	継続中	省エネルギーの推進	エネルギー政策費	スマートシティ推進事業	・浜松市エネルギービジョン(～R32) ・浜松市SDGs未来都市計画(～R5)	①浜松市エネルギービジョン ②浜松市SDGs未来都市計画	①～2050年度(R32) ②～2023年度(R5)	有	7	13	エネルギー政策課		

第2次浜松市環境基本計画(改定版) 施策一覧

No	5つの基本方針	施策の方向性	具体的な施策・事業	施策(事業)の進捗状況(R2年度時点の状況を記載)		進捗・評価	各施策・事業の政策事業シート等における位置付け・管理指標					関係するSDGs		担当課	関連課			
				施策・事業実施状況(検証・評価)	施策・事業の今後の方針		政策事業シート			関係計画・ビジョン等		管理指標の有無	メイン			その他		
							政策名	予算項目名	事業名	名称	名称(元)						期間	
124	3 気候変動に適切にエネルギーを効果的に利用する都市	3 省エネルギーの推進	1 省エネルギーに配慮した都市整備と建物の省エネルギー化の推進	ア 拠点ネットワーク型都市構造の構築を図り、低炭素都市形成や効率的な都市経営が可能となる集約型の都市を推進します。	浜松市都市計画マスタープランにより推進した。	令和2年度に浜松市都市計画マスタープランを改定し、継続して推進する。	継続中	集約都市づくりの推進	都市計画総務費	都市計画策定事業	浜松市都市計画マスタープラン(H22～R12)	浜松市都市計画マスタープラン	H22～R12(来年度改定後: R2～R27)	有(政策事業シート)	11		都市計画課	
125				イ 住宅やビル、工場等へのエネルギーマネジメントシステムの導入や、スマートコミュニティの実証などを進め、エネルギーを最適利用する社会を実現します。	・浜松版スマートタウンガイドラインに基づき、JT工場跡地でのスマートタウンを誘導した。 ・スマートシティ推進協議会において、エリア・分野ごとのプロジェクト研究会を立ち上げ、スマートコミュニティ形成を目指している。 ・「浜北区役所跡地等スマート化事業」として、当該用地へのスマート化を含めた開発整備事業を誘導するため、公募を実施。土地売買契約を締結し、所有権を移転。着工に向け調整中である。	継続。引き続き、市内におけるスマートコミュニティの構築を目指していく。	継続中	省エネルギーの推進	エネルギー政策費	スマートシティ推進事業	・浜松市エネルギービジョン(～R32) ・浜松市SDGs未来都市計画(～R5)	①浜松市エネルギービジョン ②浜松市SDGs未来都市計画	①～2050年度(R32) ②～2023年度(R5)	有	7	13	エネルギー政策課	土地政策課 浜北区・区振興課
126				ウ 家庭、業務、製造業などに高効率機器の導入や省エネ改修、新築建物のゼロエネルギー化を推進し、建物の省エネルギー化を推進します。	浜松市スマートハウス補助金やスマートマンション補助金により、戸建住宅や集合住宅のスマート化に対して補助を行っている。また、令和2年度からは事業者向けの補助金も創設した。	継続。引き続き、戸建住宅・集合住宅・事業所等のスマート化促進を図る。	継続中	省エネルギーの推進	エネルギー政策費	スマートシティ推進事業	・浜松市エネルギービジョン(～R32) ・浜松市SDGs未来都市計画(～R5)	①浜松市エネルギービジョン ②浜松市SDGs未来都市計画	①～2050年度(R32) ②～2023年度(R5)	有	7	13	エネルギー政策課	
127				エ 静岡県・市地球温暖化防止活動推進センターとの連携により一般住宅を対象とした「家(うち)エコ診断」の普及を推進します。	うちエコ診断受診者数 平成28年度:2人 平成29年度:14人 平成30年度:9人 令和元年度:2人 ※市センターによる、うちエコ診断の実施は令和元年度末で終了	従来に対面式診断に加えて、令和3年4月から、うちエコ診断WEBサービスが開始される。今後は、環境省作成のパンフレットをイベントなどで配布することにより、引き続き、「家(うち)エコ診断」の普及を推進する。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	地球環境保全貢献事業	浜松市地球温暖化対策実行計画【区域施策編】(H29～R12)	浜松市地球温暖化対策実行計画【区域施策編】	H29～R12	無	13	7, 9, 11, 12	環境政策課	
128				2 交通部門における省エネルギーの推進	ア 市民の生活を支えるために必要な公共交通サービスを維持するとともに、地域が主役となって育てる持続可能な公共交通を目指し、地域の実情に合うよう運行形態の改善を検討します。	市内では、13地域で市が委託する地域バスを運行しているほか、1地域で市が委託する自主運行バスを運行している。 地域バスは地域住民の参加する地域交通検討会で運行方法を協議しており、地域が主役となって育てる持続可能な公共交通を目指すための活動を行っている。	継続中	はままつ流の多様な暮らしに対応した安全・安心・快適な交通を目指して	交通政策推進費	公共交通推進事業	総合交通計画	総合交通計画第4章 P88, 89		有(政策事業シート・計画)	11		交通政策課	
129				イ 公共交通機関の利用を高めるために、主要な鉄道駅、大型商業施設、総合病院等と連携し、パーク&ライドやサイクル&ライドを推進します。	交通事業者がパーク&ライド、サイクル&ライドの設置を推進できるように、浜松市公共交通活性化・利用促進事業費補助制度を整備した。	継続して補助制度を整備し、パーク&ライド、サイクル&ライドの設置推進に努める。また、駐車場や駐輪場の一部を駐車及び駐輪スペースとして提供いただける企業等を広く募集していく。	継続中	はままつ流の多様な暮らしに対応した安全・安心・快適な交通を目指して	交通政策推進費	公共交通推進事業	総合交通計画	総合交通計画第4章 P88, 89		有(政策事業シート・計画)	11		交通政策課	
130				ウ 歩行者や自転車にも安全な歩行空間と自転車通行空間の整備を進めます。	自転車通行空間整備の実施により、自転車利用を促進し、温室効果ガス排出量削減と低炭素都市の実現に寄与した。	自転車活用推進計画に基づいた自転車通行空間整備を推進し、自転車利用を促進する。	継続中				浜松市自転車活用推進計画	浜松市自転車活用推進計画		無	11		道路企画課	
131	エ 渋滞多発ポイントにおける交差点の改良及び道路の拡幅事業などにより渋滞対策を進めます。	渋滞の抑制により、温室効果ガス排出量削減と低炭素都市の実現に寄与した。	主要渋滞箇所の交差点改良を推進し、渋滞の抑制を図る。	継続中							無	11		道路企画課				
132	オ 事業者による次世代自動車の関連技術の開発・製品化を促進します。	次世代自動車センターへの支援	地元中小企業のEVを含む次世代自動車への対応を支援する「次世代自動車センター」を支援する。	継続中	新産業の創出と既存産業の高度化による活力ある地域経済の実現	産業振興費	産業イノベーション推進事業					有(政策事業シート)	8		産業振興課			
133	カ 市民・事業者に対し環境への負荷が少ない次世代自動車の普及を促進します。	電気自動車用急速充電器(6台)の維持管理利用実績(6台合計) 平成27年度:1,868回 平成28年度:3,423回 平成29年度:5,517回 平成30年度:6,327回 令和元年度:7,578回 令和2年度:8,034回 次世代自動車試乗会の開催(H29) 道の駅3か所 計6日間 試乗者:計155人 次世代自動車トークショーの開催(H29) 参加者:40人 燃料電池自動車(FCV)の導入 令和元年10月1日 可搬型外部給電器(V2L)の導入 令和2年7月20日 FCVを用いたイベント等での普及啓発活動 令和元年度:8回 令和2年度:4回	電気自動車用急速充電器の維持管理については当面継続する。 次世代自動車の普及啓発は、イベント等でのFCV及びV2Lの活用や、クールチョイス普及啓発の中で継続的に実施していく。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	地球環境保全貢献事業	浜松市地球温暖化対策実行計画【区域施策編】(H29～R12)	浜松市地球温暖化対策実行計画【区域施策編】	H29～R12	無	13	7, 9, 12	環境政策課				
134	キ ふんわりアクセル「eスタート」、加減速の少ない運転、アイドリングストップなどのエコドライブによるエネルギー効率の良い、無駄のない運転を奨励します。	エコドライブ認定事業所や希望者に対してエコドライブステッカーを配布 クールチョイス普及啓発時にエコドライブの取組みを推奨	引き続き、エコドライブの普及啓発を行う。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	地球環境保全貢献事業	浜松市地球温暖化対策実行計画【区域施策編】(H29～R12)	浜松市地球温暖化対策実行計画【区域施策編】	H29～R12	無	13	7	環境政策課				
135	ク エコドライブ講習会の開催などにより、市民や事業者に対してエコドライブの周知・啓発を図ります。	事業者向けエコドライブ講習会の開催 平成28年度:61事業所 61人 平成29年度:25事業所 27人 平成30年度:20事業所 20人 エコドライブ認定事業所 平成28年度 実践事業所:41 平成29年度 優良事業所:24 実践事業所:18 平成30年度 優良事業所:35 実践事業所:5 令和元年度 優良事業所:35 令和2年度 模範事業所:20 優良事業所:15	浜松市エコドライブ認定制度については継続実施(令和2年度から、優良事業所として3回認定された後、継続して1年間取り組んだ事業所は模範事業所として認定し、以降の認定は行わない) 実地講習会については開催しない	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	地球環境保全貢献事業	浜松市地球温暖化対策実行計画【区域施策編】(H29～R12)	浜松市地球温暖化対策実行計画【区域施策編】	H29～R12	無	13	7	環境政策課				

第2次浜松市環境基本計画(改定版) 施策一覧

No	5つの基本方針	施策の方向性	具体的な施策・事業	施策(事業)の進捗状況(R2年度時点の状況を記載)			各施策・事業の政策事業シート等における位置付け・管理指標							関係するSDGs		担当課	関連課		
				施策・事業実施状況(検証・評価)	施策・事業の今後の方針	進捗・評価	政策事業シート			管理指標の有無	メイン	その他							
							政策名	予算項目名	事業名				名称	名称(元)	期間				
136	3 気候変動に適応しエネルギーを効果的に利用する都市	3 省エネルギーの推進	3 市民・事業者への意識啓発	ア 環境家計簿、広報、各種キャンペーン、環境教育などを通して、市民・事業者に向けて省エネ製品や技術、手法の啓発活動を行い、省エネルギーに配慮したライフスタイル・ビジネススタイルの定着を目指します。	次世代住宅講座、省エネ住宅普及啓発イベントの開催や各種イベント(消費生活展等)への出展を通して、市民等へ省エネの普及啓発を図った。	引き続き、省エネルギーに配慮したライフスタイル・ビジネススタイルの定着に向けた普及啓発活動を行う。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	地球環境保全貢献事業	浜松市地球温暖化対策実行計画【区域施策編】(H29～R12)	浜松市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)	H29～R12	無	13	7, 9, 11, 12	環境政策課		
137				イ エネルギー使用量の低減に率先的に取り組む事業者を新エネ・省エネトプランナー事業者として認定することで、事業者の新エネ・省エネの取り組みを推進します。	平成元年度末時点で、4つの認定制度の合計で37事業者を認定している。	継続。啓発により認定事業者を増やし省エネ等の取組みを推進する。	継続中	省エネルギーの推進	エネルギー政策費	スマートシティ推進事業	・浜松市エネルギービジョン(~R32) ・浜松市SDGs未来都市計画(~R5)	①浜松市エネルギービジョン ②浜松市SDGs未来都市計画	①～2050年度(R32) ②～2023年度(R5)	有	7	13	エネルギー政策課		
138				ウ 浜松市地球温暖化防止活動推進センターと「浜松市省エネネットワーク」を中心に、事業者・市民が持つ情報や取り組みを結びつけ、地域における地球温暖化対策や省エネルギーの推進についての連携事業・普及啓発・情報提供などの拡大を図ります。	省エネネットワーク会員数 平成27年度:369人・事業者 平成28年度:442人・事業者 平成29年度:464人・事業者 平成30年度:505人・事業者 令和元年度:517人・事業者 令和2年度:483人・事業所 省エネネットワーク会員への情報発信数 平成27年度:23回 平成28年度:18回 平成29年度:21回 平成30年度:26回 令和元年度:18回 令和2年度:22回	引き続き、地球温暖化対策や省エネルギーの推進についての連携事業・普及啓発・情報提供を行う。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	地球環境保全貢献事業	浜松市地球温暖化対策実行計画【区域施策編】(H29～R12)	浜松市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)	H29～R12	無	13	7, 9, 11, 12	環境政策課		
139				エ 浜松市地球温暖化防止活動推進員と協働して、地域における地球温暖化対策や省エネルギーの推進を図ります。	各種イベント(消費生活展等)へ出展し、温暖化対策や省エネルギーの推進を図った。なお、当初、協働センターまつり等のイベント会場へ出展LVR機器を使用した普及啓発を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により対象イベントが中止になったことから取り止めた。 平成29年度:7回 平成30年度:4回 令和元年度:5回 令和2年度:2回	引き続き、地域における地球温暖化対策や省エネルギーの推進のための普及啓発を行う。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	地球環境保全貢献事業	浜松市地球温暖化対策実行計画【区域施策編】(H29～R12)	浜松市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)	H29～R12	無	13	7, 9, 11, 12	環境政策課		
140		4 市の率先行動		ア 市有施設の省エネルギー化を効率的に推進することで、エネルギーの継続的な低減を図るとともに、省エネ手法を啓発し市域全体へ広げていきます。	省エネ改修工事やLED照明の導入を継続的に実施した。	引き続き、省エネルギー化の推進に向けた普及啓発を行う。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	地球環境保全貢献事業	浜松市地球温暖化対策実行計画【事務事業編】(H27～R2)	浜松市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)	H27～R2	無	13	7, 12	環境政策課		
141				イ 市有施設において、空調や照明などを適正に管理するエネルギー管理標準(省エネマニュアル)を作成します。	省エネパトロール時に管理標準を確認し、作成や更新を依頼した。	引き続き、省エネパトロールを実施し、市有施設の省エネ化を推進する。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	地球環境保全貢献事業	浜松市地球温暖化対策実行計画【事務事業編】(H27～R2)	浜松市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)	H27～R2	無	13	7, 12	環境政策課		
142				ウ 次世代自動車を公用車へ率先して導入します。	令和元年10月 燃料電池自動車導入 令和2年度末現在 全公用車:1,327台 うち燃料電池自動車:1台 ハイブリッド自動車:37台 プラグインハイブリッド自動車:4台	引き続き、次世代自動車の公用車利用を推進する。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	地球環境保全貢献事業	浜松市地球温暖化対策実行計画【事務事業編】(H27～R2)	浜松市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)	H27～R2	無	13	7, 12	環境政策課		
143	4 環境負荷の低減に配慮した居住・都市機能の集約		ア 拠点ネットワーク型都市構造の実現に向けて、公共交通機関と連携して立地適正化計画に基づき居住・都市機能誘導を推進します。	平成30年度策定の立地適正化計画により、都市機能誘導区域、居住誘導区域、誘導施設を設定。	都市機能や居住を鉄道駅周辺や利便性の高い公共交通路線沿線などへ誘導を図る。また、居住誘導を図る公共交通路線は、定時性や速達性の向上や居住誘導による利用者の確保により、基幹路線としての運行本数の確保を図る。	継続中	集約都市づくりの推進	都市計画総務費	都市計画策定事業	浜松市立地適正化計画(H30～R27)	浜松市立地適正化計画	H30～R27	有(政策事業シート・計画)	11		都市計画課	交通政策課		
144				イ 拠点ネットワーク型都市構造に照らした公共・公益施設の更新や再配置について、関係機関と協議しながら検討します。	大規模工場等跡地を宅地開発する事業者3者に対し、浜松版スマートタウンの誘導を行い、うち1者が認証を受けた。	土地利用事業の事前協議において浜松版スマートタウンガイドラインの説明及び誘導をしていく。	継続中							無	11		土地政策課		
145				ウ 鉄道駅周辺や公共交通機関がある基幹道路周辺などに居住・都市機能の誘導を推進します。	平成30年度策定の立地適正化計画により、都市機能誘導区域、居住誘導区域、誘導施設を設定。	庁内推進体制により、立地適正化計画を推進。	継続中	集約都市づくりの推進	都市計画総務費	都市計画策定事業	浜松市立地適正化計画(H30～R27)	浜松市立地適正化計画	H30～R27	有(政策事業シート・計画)	11		都市計画課	アセットマネジメント推進課	
146				エ 拠点への居住誘導を推進するため、医療や福祉施設の充実、子育て支援施設の設置などの居住環境の整備を検討します。	平成30年度策定の立地適正化計画により、都市機能誘導区域、居住誘導区域、誘導施設を設定。	庁内推進体制により、立地適正化計画を推進。	継続中	集約都市づくりの推進	都市計画総務費	都市計画策定事業	浜松市立地適正化計画(H30～R27)	浜松市立地適正化計画	H30～R27	有(政策事業シート・計画)	11		都市計画課	庁内関係課	
147	5 徒歩・自転車・公共交通を中心に考えた交通ネットワークの形成		ア 自転車通行空間やサイクル&バスライド駐輪場などの整備により、自転車利活用と公共交通利用への転換を図ることで、過度な自家用車への依存から脱却します。	交通事業者がパーク&ライド、サイクル&ライドの設置を推進できるように、浜松市公共交通活性化・利用促進事業費補助制度を整備した。	継続して補助制度を整備し、パーク&ライド、サイクル&ライドの設置推進に努める。また、駐車場や駐輪場の一部を駐車及び駐輪スペースとして提供いただける企業等を広く募集していく。	継続中	はままつ流の多様な暮らしに対応した安全・安心・快適な交通を目指して	交通政策推進費	公共交通推進事業	総合交通計画	総合交通計画第4章 P88, 89		有(政策事業シート・計画)	11		交通政策課	道路企画課 市街地整備課		
148				イ 主要な駅において、駅前広場の整備など乗換利便性の向上を図り、交通結節機能強化をします。	高塚駅、天竜川駅の南北自由通路、橋上駅舎及び上島駅の駅前広場、ロータリーを供用開始	引き続き、交通結節機能強化を進める。	継続中	はままつ流の多様な暮らしに対応した安全・安心・快適な交通を目指して	交通政策推進費	交通計画推進事業	総合交通計画	総合交通計画第4章 P88, 89		有(政策事業シート・計画)	11		交通政策課		
149				ウ 都心において、歩行者や自転車に優しい空間を創出します。	中心市街地の自転車の車道走行を促し、歩行者との通行区分による安全で快適な通行環境を創出。	自転車活用推進計画に基づいた自転車通行空間整備を推進し、自転車利用を促進する。	継続中					浜松市自転車活用推進計画	浜松市自転車活用推進計画		無	11		道路企画課	
150				エ 子供から高齢者、障がい者が安全で自由に移動することができるように、交通基盤施設のユニバーサルデザイン化を推進します。	浜松駅南地下駐車場にエレベータを設置、浜松駅南口駅前広場の歩道を改良、浜松郵便局前中央地下道のバリアフリー化に着手	引き続き、交通基盤施設のUD化を推進する。	継続中	はままつ流の多様な暮らしに対応した安全・安心・快適な交通を目指して	交通政策推進費	交通計画推進事業	総合交通計画	総合交通計画第4章 P92, 93		有(政策事業シート・計画)	11		交通政策課	市街地整備課	

第2次浜松市環境基本計画(改定版) 施策一覧

No	5つの基本方針	施策の方向性	具体的な施策・事業	施策(事業)の進捗状況(R2年度時点の状況を記載)			各施策・事業の政策事業シート等における位置付け・管理指標							関係するSDGs		担当課	関連課		
				施策・事業実施状況(検証・評価)	施策・事業の今後の方針	進捗・評価	政策事業シート			期間	管理指標の有無	メイン	その他						
							政策名	予算項目名	事業名					名称	名称(元)				
161	4 多様な環境と人々の暮らしが共存する都市	1 生物多様性の保全	1 貴重な動植物の保護	イ 浜松市ギフチョウの保護に関する条例(平成17年浜松市条例第140号)に基づき、市民とともに保護監視活動や不正な採取などの防止を行います。	浜松市ギフチョウの保護に関する条例に基づき、保護監視活動を行い、不正な採取などを防止した。平成27年度～令和2年度(保護地域内の採取等違反者0人)	引き続き、浜松市ギフチョウの保護に関する条例に基づき、保護監視活動を行い、不正な採取などを防止する。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	生物多様性保全事業	浜松市森林・林業ビジョン(H25～R4)	浜松市森林・林業ビジョン	生物多様性はままつ戦略	H25～R4	無	15		環境政策課	
				ウ 静岡県希少野生動植物保護条例(平成22年静岡県条例第37号)に基づき実施する県の希少野生動植物の保護施策に関し、積極的に協力します。	ヤマタナゴ(静岡県指定希少野生動植物)の保全事業を実施した。平成28年度:モニタリング調査 平成29年度:ピオトープ整備 令和元年:ピオトープへの放流 令和2年:ピオトープ案内看板の設置	市民、地域団体、事業者と協働し、ヤマタナゴ(静岡県指定希少野生動植物)の保全事業を実施する。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	生物多様性保全事業	浜松市森林・林業ビジョン(H25～R4)	浜松市森林・林業ビジョン	生物多様性はままつ戦略	H25～R4	有(政策事業シート)	15		環境政策課	
162	2 動植物の適正な管理・防除	2 動植物の適正な管理・防除	ア 農林水産業への鳥獣被害の防止を図るため、鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律(平成14年法律第88号)に基づき、野生鳥獣の適正な管理を行います。	県や猟友会等と連携し、野生鳥獣の適正な管理を実施した。	引き続き、県や猟友会等と連携した事業実施を図る。	継続中	森林管理を通じた環境対応社会への貢献	森林保護事業	カモシカ被害対策事業	浜松市森林・林業ビジョン(～R19)	浜松市森林・林業ビジョン	4森林経営・管理の方向と役割 4-1森林経営・管理の方向 4-3ビジョン実現のための第一歩 60ページ・67ページ	～R19	無	15	4、11、12	林業振興課		
			イ 特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律(平成16年法律第78号。以下「外来生物法」という。)で指定されている特定外来生物について、生息状況の調査を行い、生物多様性の保全などを目的とした防除・管理対策を進めます。	特定外来法に基づく防除実施計画を策定し、防除を行った。 アライグマ防除実施計画(平成27年5月策定) 捕獲数(平成27年度:2頭、平成28年度:2頭、平成29年度:13頭、平成30年度:8頭、令和元年度:9頭、令和2年度:13頭) クハラリス防除実施計画(平成29年10月策定) 捕獲数(平成29年度:4頭、平成30年度:210頭、令和元年度:843頭、令和2年度:2,767頭) クハラリス捕獲プラン(令和元年10月策定)	特定外来生物の生息状況の調査を行い、生物多様性の保全などを目的とした防除・管理対策を進める。 クハラリスについては、捕獲プランによる防除を行い、10年以内の根絶を目指す。 ヌートリアについて防除実施計画を策定し、防除を行う。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	生物多様性保全事業	浜松市森林・林業ビジョン(H25～R4)	浜松市森林・林業ビジョン	生物多様性はままつ戦略	H25～R4	有(政策事業シート)	15	17	環境政策課		
163	3 開発事業の実施に伴う環境配慮	3 開発事業の実施に伴う環境配慮	ア 環境に著しい影響を及ぼすおそれのある大規模な開発事業を行う事業者に対して、適切な環境保全措置を行うことを求める環境影響評価条例を制定します。	平成28年3月に浜松市環境影響評価条例を制定、同年10月に施行し、令和3年4月の時点で条例に基づき3件、法に基づき3件の手続が実施されている。	引き続き、環境影響評価を通じて環境と調和のとれた開発の事業者に求める。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境影響評価事業					無	15	3、6、14	環境政策課		
			イ 一定規模以上の開発事業に対して、生活環境、生物多様性、快適環境、地球環境への適切な配慮を求め環境配慮指針を適切に運用します。	浜松市は大規模な開発に際し「土地利用審査」を行っており、事前に各課と調整することとなっている。環境政策においては、環境配慮指針に基づいた指導を平成28年度から行っている。	引き続き、大規模な開発を行う事業者に対し、環境配慮指針に基づいた指導を行う。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境影響評価事業						無	15	3、6、7、11、13、14	環境政策課	
164	4 生物多様性の普及啓発	4 生物多様性の普及啓発	ア 市内の自然環境や動植物の生息状況など、市が保有している環境情報について、適切な情報管理のもと、自然観察や環境教育などへの活用を推進します。	動植物モニタリング調査において市民協働調査を実施した。 平成27年度:カモ類(伊目小5年生23人) 平成29年度:キツツキ類(市民21人)、トンボ類(市民9人) 令和元年度:タンポポ類(花川小1・2年生14人) 令和2年度:アマモ場(市民44人)、カモ類(伊目小5・6年生27人)	引き続き、市が保有している環境情報について、自然観察や環境教育などへの活用を推進する。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	生物多様性保全事業	浜松市森林・林業ビジョン(H25～R4)	浜松市森林・林業ビジョン	生物多様性はままつ戦略	H25～R4	無	15		環境政策課		
			イ 市民が生物多様性の大切さを理解し、自発的な行動により地域の生物多様性を支える存在になることを目指し、出前講座や啓発イベントなどを行い、生物多様性保全に関する市民意識の向上に努めます。	新型コロナウイルスの影響により出前講座(Iki・Tommo講座)の申し込みや啓発イベントの開催はなかったが、本庁舎で生物多様性に関するパネル展示を行い、生物多様性保全に関する市民意識の向上を図った。	出前講座、各種イベントへの出席などを行い、生物多様性保全に関する市民意識の向上に努める。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	生物多様性保全事業	浜松市森林・林業ビジョン(H25～R4)	浜松市森林・林業ビジョン	生物多様性はままつ戦略	H25～R4	無	15		環境政策課		
165	2 森林・農地・緑地の保全	1 森林の保全	ア FSC森林認証制度を活用した市産材のブランド化のさらなる推進や新たな需要の開拓、森林施策の合理化による低コスト林業の推進や若年者の新規参入促進などの林業の振興により、適切な森林の整備・保全を行います。	FSC森林認証制度に基づく持続可能かつ適切な森林経営を実施した。 OFSC森林認証面積(ha)／49,130ha(R2)	持続可能な森林経営と管理のため、FSC森林認証面積の維持・拡大を推進する。	継続中	森林管理を通じた環境対応社会への貢献	森林管理事業	森林認証推進事業	浜松市森林・林業ビジョン(～R19)	浜松市森林・林業ビジョン	4森林経営・管理の方向と役割 4-1森林経営・管理の方向 4-3ビジョン実現のための第一歩 58ページ・66ページ	～R19	有(政策事業シート)	15	4、6、8、9、11、12、13	林業振興課		
			イ 森林管理を対象とするFM認証とあわせて、加工・流通・工務店を対象としたCoC認証事業者の増加を図ることで、市民が自ら選択してFSC材製品を購入する意識の向上を図ります。	首都圏での展示会参加や大手企業とのセールスマーケティング開催等を通じ、FSC森林認証の認知度を向上を計画していたが、コロナ禍の影響で開催を断念。	アフターコロナを見据え、市民の更なるFSC森林認証の認知度向上を推進する。	継続中	適切な伐採と流通の活性化	木材需要拡大事業	FSC認証材利用拡大推進事業	浜松市森林・林業ビジョン(～R19)	浜松市森林・林業ビジョン	4森林経営・管理の方向と役割 4-1森林経営・管理の方向 4-3ビジョン実現のための第一歩 58ページ・66ページ	～R19	無	8	4、6、9、11、12、13、15	林業振興課		
166	171	1 森林の保全	ウ 市民に身近で地域の生態系を代表する種を対象に、市民参加による生きもの調査を行い、調査を通じて市民の生物多様性保全への理解を深めます。	動植物モニタリング調査における市民協働調査 平成27年度:カモ類 平成29年度:キツツキ類、トンボ類 令和元年度:タンポポ類 令和2年度:アマモ場、カモ類 身近な生きもの(ツバメ類、カエル類、赤とんぼ類)を対象とした市民参加型調査 平成30年度:27件 令和元年度:30件 令和2年度:188件	引き続き、市民参加による生きもの調査を行い、調査を通じて市民の生物多様性保全への理解を深める。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	生物多様性保全事業	浜松市森林・林業ビジョン(H25～R4)	浜松市森林・林業ビジョン	生物多様性はままつ戦略	H25～R4	無	15	17	環境政策課		
167			イ 市民が生物多様性の大切さを理解し、自発的な行動により地域の生物多様性を支える存在になることを目指し、出前講座や啓発イベントなどを行い、生物多様性保全に関する市民意識の向上に努めます。	新型コロナウイルスの影響により出前講座(Iki・Tommo講座)の申し込みや啓発イベントの開催はなかったが、本庁舎で生物多様性に関するパネル展示を行い、生物多様性保全に関する市民意識の向上を図った。	出前講座、各種イベントへの出席などを行い、生物多様性保全に関する市民意識の向上に努める。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	生物多様性保全事業	浜松市森林・林業ビジョン(H25～R4)	浜松市森林・林業ビジョン	生物多様性はままつ戦略	H25～R4	無	15		環境政策課		
168	172	1 森林の保全	ア 環境に著しい影響を及ぼすおそれのある大規模な開発事業を行う事業者に対して、適切な環境保全措置を行うことを求める環境影響評価条例を制定します。	平成28年3月に浜松市環境影響評価条例を制定、同年10月に施行し、令和3年4月の時点で条例に基づき3件、法に基づき3件の手続が実施されている。	引き続き、環境影響評価を通じて環境と調和のとれた開発の事業者に求める。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境影響評価事業					無	15	3、6、14	環境政策課		
169			イ 一定規模以上の開発事業に対して、生活環境、生物多様性、快適環境、地球環境への適切な配慮を求め環境配慮指針を適切に運用します。	浜松市は大規模な開発に際し「土地利用審査」を行っており、事前に各課と調整することとなっている。環境政策においては、環境配慮指針に基づいた指導を平成28年度から行っている。	引き続き、大規模な開発を行う事業者に対し、環境配慮指針に基づいた指導を行う。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境影響評価事業						無	15	3、6、7、11、13、14	環境政策課	
170	172	1 森林の保全	ウ 市民に身近で地域の生態系を代表する種を対象に、市民参加による生きもの調査を行い、調査を通じて市民の生物多様性保全への理解を深めます。	動植物モニタリング調査における市民協働調査 平成27年度:カモ類 平成29年度:キツツキ類、トンボ類 令和元年度:タンポポ類 令和2年度:アマモ場、カモ類 身近な生きもの(ツバメ類、カエル類、赤とんぼ類)を対象とした市民参加型調査 平成30年度:27件 令和元年度:30件 令和2年度:188件	引き続き、市民参加による生きもの調査を行い、調査を通じて市民の生物多様性保全への理解を深める。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	生物多様性保全事業	浜松市森林・林業ビジョン(H25～R4)	浜松市森林・林業ビジョン	生物多様性はままつ戦略	H25～R4	無	15	17	環境政策課		
171			イ 市民が生物多様性の大切さを理解し、自発的な行動により地域の生物多様性を支える存在になることを目指し、出前講座や啓発イベントなどを行い、生物多様性保全に関する市民意識の向上に努めます。	新型コロナウイルスの影響により出前講座(Iki・Tommo講座)の申し込みや啓発イベントの開催はなかったが、本庁舎で生物多様性に関するパネル展示を行い、生物多様性保全に関する市民意識の向上を図った。	出前講座、各種イベントへの出席などを行い、生物多様性保全に関する市民意識の向上に努める。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	生物多様性保全事業	浜松市森林・林業ビジョン(H25～R4)	浜松市森林・林業ビジョン	生物多様性はままつ戦略	H25～R4	無	15		環境政策課		
172	172	1 森林の保全	ア FSC森林認証制度を活用した市産材のブランド化のさらなる推進や新たな需要の開拓、森林施策の合理化による低コスト林業の推進や若年者の新規参入促進などの林業の振興により、適切な森林の整備・保全を行います。	FSC森林認証制度に基づく持続可能かつ適切な森林経営を実施した。 OFSC森林認証面積(ha)／49,130ha(R2)	持続可能な森林経営と管理のため、FSC森林認証面積の維持・拡大を推進する。	継続中	森林管理を通じた環境対応社会への貢献	森林管理事業	森林認証推進事業	浜松市森林・林業ビジョン(～R19)	浜松市森林・林業ビジョン	4森林経営・管理の方向と役割 4-1森林経営・管理の方向 4-3ビジョン実現のための第一歩 58ページ・66ページ	～R19	有(政策事業シート)	15	4、6、8、9、11、12、13	林業振興課		
171			イ 森林管理を対象とするFM認証とあわせて、加工・流通・工務店を対象としたCoC認証事業者の増加を図ることで、市民が自ら選択してFSC材製品を購入する意識の向上を図ります。	首都圏での展示会参加や大手企業とのセールスマーケティング開催等を通じ、FSC森林認証の認知度を向上を計画していたが、コロナ禍の影響で開催を断念。	アフターコロナを見据え、市民の更なるFSC森林認証の認知度向上を推進する。	継続中	適切な伐採と流通の活性化	木材需要拡大事業	FSC認証材利用拡大推進事業	浜松市森林・林業ビジョン(～R19)	浜松市森林・林業ビジョン	4森林経営・管理の方向と役割 4-1森林経営・管理の方向 4-3ビジョン実現のための第一歩 58ページ・66ページ	～R19	無	8	4、6、9、11、12、13、15	林業振興課		

第2次浜松市環境基本計画(改定版) 施策一覧

No	5つの基本方針	施策の方向性	具体的な施策・事業	施策(事業)の進捗状況(R2年度時点の状況を記載)			各施策・事業の政策事業シート等における位置付け・管理指標						関係するSDGs		担当課	関連課	
				施策・事業実施状況(検証・評価)	施策・事業の今後の方針	進捗・評価	政策事業シート			関係計画・ビジョン等			管理指標の有無	メイン			その他
							政策名	予算項目名	事業名	名称	名称(元)	期間					
197	4 多様な環境と人々の暮らしが共存する都市	4 水やみどりに親しみ空間の創出	2 身近な緑の創出	ア 公園の植樹帯、河川敷などの整備にあたり、動物が住みやすい場を設けるために、エコトーン形成や樹木の混植に努めます。	公園整備に当たっては、芝や低木樹などを配置し、身近な緑の創出に努めた。また、船明中央公園では地元産のFSC材を遊具や外壁に活用し、森林の持続的な経営に配慮した。	継続中				浜松市緑の基本計画(～R2)	浜松市緑の基本計画		無	15		公園課	
イ 市有施設の緑化については、地域の緑化の見本となるよう、質・量ともに充実した緑化を推進し、市民に親しまれるみどりを育成します。				①環境市民のたねまき事業(学校緑化の推進のための制度や仕組みづくり) ②緑化推進普及・啓発事業(学校施設新設の際は、敷地面積の20%以上の緑化指導) ③花づくり支援事業(園芸資材交付) ④緑化推進樹木交付事業(緑のカーテンの学校施設への普及拡大)	継続中	②③緑化推進・緑地保全	②③緑化推進費	②緑化推進事業 ③花と緑のまち・浜松推進事業	浜松市緑の基本計画(～R2)	浜松市緑の基本計画 P 82～83	～R3.3.31(現行計画期間)	有(政策事業シート)①⑤⑥のみ 有(浜松市緑の基本計画)	15			緑政課	
ウ 住宅地、商業・業務地区、工場・事業所などの特性に応じて民間施設の緑化を推進します。				①緑化推進センター運営事業 ②豊岡苗圃運営及び緑化推進拠点充実事業 ③緑化推進普及・啓発事業 ④緑化推進樹木交付事業 ⑤普及啓発事業 ⑥花壇等拠点整備事業 ⑦緑化推進法制度等整備事業 ⑧環境市民のたねまき事業 ⑨優良緑化事業者顕彰事業	継続中	①③④⑤⑥⑨緑化推進・緑地保全	①③④⑤⑥⑨緑化推進費	①④緑化推進センター運営事業 ③緑化推進事業 ⑤⑥⑨花と緑のまち・浜松推進事業	浜松市緑の基本計画(～R2)	浜松市緑の基本計画 P 87～93	～R3.3.31(現行計画期間)	有(政策事業シート)①③のみ 有(浜松市緑の基本計画)	11	15		緑政課	
200	3 自然とふれあう場と機会の確保	3 自然とふれあう場と機会の確保	ア 森林観察、農林業体験、自然学習などのプログラムを整備し、豊かな自然環境を活かしたグリーン・ツーリズム、エコツーリズムなどの体験・学習型のレクリエーションを推進します。	小学生を対象とした農林水産体験として「伝えよう!浜松・浜名湖地域のふるさと味」を開催し、自然とふれあう場を提供した。また、農林漁業体験プログラム「里山たいけん帖」を浜松・浜名湖ツーリズムビューローのインターネットサイト「ちよい旅」に掲載し、交流人口の増加や農山漁村の活性化を図った。	継続中	産業と市民活動による担い手の確保	農業政策推進費	もうかる農業推進事業	浜松市農業振興ビジョン(H31～R6)	浜松市農業振興ビジョン	2019.04.01～2025.03.31	有(政策事業シート)	15		農業水産課		
イ 市民が森林、里山などのみどりにふれあうことができるよう、ふれあいの森、トレッキングルートなど、森林レクリエーションの拠点整備を進めます。			森林・林業施設の管理・運営を実施。 ○森林体験・交流施設(天竜林業体育館)年間利用人数(人)／398人(R2)	継続中	森林管理を通じた環境対応社会への貢献	森林・林業施設管理事業	森林・林業施設管理事業	浜松市森林・林業ビジョン(～R19)	浜松市森林・林業ビジョン 4森林経営・管理の方向と役割 4-1森林経営・管理の方向 4-3ビジョン実現のための第一歩 61ページ・67ページ	～R19	無	11	4、6、8、9、12、13、15		林業振興課		
ウ 遊休農地を市民農園や体験農園などにも活用し、農地の有効利用と市民が農業を体験できる場と機会の創出を図ります。			市民農園数: 49(検証・評価) 農業体験により自然とふれあう場の機会となっている。今後も更なる推進が必要である。 市街化区域内農地緑化保全事業(特定市民農園の増設)	継続中	産業と市民活動による担い手の確保	農業政策推進費	市民に親しまれる農業推進事業				有(政策事業シート)	3			農業振興課		
201	5 自然景観の保全と創造	5 自然景観の保全と創造	ア 地域景観の中で良好な景観要素となっている、山地の人工林や自然林などの森林、里山の樹林や田畑、斜面緑地や鎮守の森、街路樹や生垣、樹木、水辺や緑地などは、魅力ある地域の景観形成の拠り所として保全・育成・活用に取り組みます。	①地域制緑地見直し及び緑地現況モニタリング事業(現地調査と緑地の再評価及びカルテの更新) ②緑地保全事業(単費) ③みどりのパートナーシップ事業 ④保全配慮地区における緑地保全事業	継続中	緑化推進・緑地保全	緑化推進費	市街化区域内農地緑地保全事業	浜松市緑の基本計画(～R2)	浜松市緑の基本計画 P 76	～R3.3.31(現行計画期間)	有(政策事業シート) 有(浜松市緑の基本計画)	12	4、15		緑政課	
イ 認定森林の拡大に引き続き取り組むとともに、流通加工部門での森林認証取得を促進することで、天竜材のブランド化を進めます。			令和2年度に申請件数が増加したため、令和3年度は予算額を増額し、引き続き、天竜材の流通促進や認知度向上を図る。	継続中	適切な伐採と流通の活性化	木材需要拡大事業	天竜材めくり空間創出事業(補助金)	浜松市森林・林業ビジョン(～R19)	浜松市森林・林業ビジョン 4森林経営・管理の方向と役割 4-1森林経営・管理の方向 4-3ビジョン実現のための第一歩 61ページ・67ページ	～R19	無	9	4、6、8、11、12、13、15		林業振興課		
ウ 浜松やらまいか交流会などを活用しながら、地域材を市外に対して積極的にPRをしていきます。			平成27年度以降、「浜松やらまいか交流会」は不参加。	継続中	適切な伐採と流通の活性化	木材需要拡大事業	FSC認証材利用拡大推進事業	浜松市森林・林業ビジョン(～R19)	浜松市森林・林業ビジョン 4森林経営・管理の方向と役割 4-1森林経営・管理の方向 4-3ビジョン実現のための第一歩 58ページ・66ページ	～R19	無	9	4、6、8、11、12、13、15		林業振興課		
202	6 地域資源の持続可能な活用による産業の振興	6 地域資源の持続可能な活用による産業の振興	ア 天竜区役所や春野協働センターなどへの地域材活用を通して、住宅、店舗などへの地域材活用を促進します。	非住宅建築物への木質化に対する助成事業を実施。(令和2年度助成数:21件)	継続中	適切な伐採と流通の活性化	木材需要拡大事業	FSC認証材利用拡大推進事業	浜松市森林・林業ビジョン(～R19)	浜松市森林・林業ビジョン 4森林経営・管理の方向と役割 4-1森林経営・管理の方向 4-3ビジョン実現のための第一歩 58ページ・66ページ	～R19	無	9	4、6、8、11、12、13、15		林業振興課	
イ 認定森林の拡大に引き続き取り組むとともに、流通加工部門での森林認証取得を促進することで、天竜材のブランド化を進めます。			令和2年度に申請件数が増加したため、令和3年度は予算額を増額し、引き続き、天竜材の流通促進や認知度向上を図る。	継続中	適切な伐採と流通の活性化	木材需要拡大事業	FSC認証材利用拡大推進事業	浜松市森林・林業ビジョン(～R19)	浜松市森林・林業ビジョン 4森林経営・管理の方向と役割 4-1森林経営・管理の方向 4-3ビジョン実現のための第一歩 58ページ・66ページ	～R19	無	9	4、6、8、11、12、13、15		林業振興課		
ウ 浜松やらまいか交流会などを活用しながら、地域材を市外に対して積極的にPRをしていきます。			平成27年度以降、「浜松やらまいか交流会」は不参加。	継続中	適切な伐採と流通の活性化	木材需要拡大事業	FSC認証材利用拡大推進事業	浜松市森林・林業ビジョン(～R19)	浜松市森林・林業ビジョン 4森林経営・管理の方向と役割 4-1森林経営・管理の方向 4-3ビジョン実現のための第一歩 58ページ・66ページ	～R19	無	9	4、6、8、11、12、13、15		林業振興課		

第2次浜松市環境基本計画(改定版) 施策一覧

No	5つの基本方針	施策の方向性	具体的な施策・事業	施策(事業)の進捗状況(R2年度時点の状況を記載)			各施策・事業の政策事業シート等における位置付け・管理指標							関係するSDGs		担当課	関連課	
				施策・事業実施状況(検証・評価)	施策・事業の今後の方針	進捗・評価	政策事業シート			関係計画・ビジョン等			管理指標の有無	メイン	その他			
							政策名	予算項目名	事業名	名称	名称(元)	期間						
207	4 多様な環境と人々の暮らしが共存する都市	6 地域資源の持続可能な活用による産業の振興	エ 浜名湖などの環境資源を活用した滞在プログラムを充実させ、地域の魅力向上を図り、観光客の滞在を促進することで観光産業の活性化を図ります。	平成31年3月に第3期となる浜名湖観光圏整備計画を申請。平成30年度は「広報・ブランド推進事業」、「インバウンド推進事業」、「ハマイチ推進事業」、「浜名湖舟運推進事業」を実施。	平成31年4月に第3期浜名湖観光圏整備計画が認定。8つの推進事業として、「ブランド推進事業」、「海の湖カレッジ推進事業」、「ガストロノミー観光推進事業」、「インバウンド推進事業」、「アウトドア観光推進事業」、「広告宣伝事業」、「広域周遊推進事業」、「ガーデン観光推進事業」を実施する。	継続中				浜名湖観光圏整備推進計画	浜名湖観光圏整備推進計画		無	8		観光・シティプロモーション課		
208	5 環境活動を実践する人が育つ都市	1 学校・地域・社会など幅広い場における環境教育	1 学校などにおける環境教育	ア 学校において、発達段階に応じて環境と人間のかかわり方について認識を深め、環境との共生について科学的に考察し、判断する力を育成するよう、分野・対象者別の環境プログラムを提供します。	小中学校において環境学習プログラムを実施した。実施校数(平成27年度:59校、平成28年度:63校、平成29年度:58校、平成30年度:54校、令和元年度:52校、令和2年度:50校)	小中学校に分野・対象別の環境学習プログラムを提供し、環境との共生について科学的に考察し、判断する力を育てる。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業	第3次浜松市教育総合計画(後期計画)(H27~R6)	第3次浜松市教育総合計画(後期計画P31)	H27~R6	有(政策事業シート)	4		環境政策課	
209			イ 幼稚園・保育所での浜松版環境学習プログラム「Eスイッチプログラム」の活用や、自然とのふれあい体験を重視した取り組みにより、幼児期から自然を大切にすることを育てていきます。	幼稚園・保育所において環境学習プログラムを実施した。実施園数(平成27年度:27園、平成28年度35園、平成29年度:49園、平成30年度:56園、令和元年度:56園、令和2年度:47園)	幼稚園・保育所へ環境学習プログラムを提供し、幼児期から自然を大切にすることを育てる。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業					無	4		環境政策課	
210			ウ ごみに関する社会科副読本などを活用することにより、3Rの取り組みを推進します。	市内小学4年生を対象に、社会科副読本を作成・配布を行う。学校を通して社会科授業内で使用されることで、3Rやごみ減量についてより深く学ぶ機会となっている。	引き続き小学4年生へ社会科副読本を配布し、環境教育の促進を図る。	継続中	環境に配慮した資源循環型社会の構築	ごみ減量推進費	ごみ減量推進費	浜松市一般廃棄物処理基本計画【ごみ処理基本計画編】(H26~R10)	「浜松市一般廃棄物処理基本計画」『ごみ処理基本計画編』第5章 施策の展開と具体的行動 P38	H26~R10	無	4	12	ごみ減量推進課		
211			エ 学校施設などに設置された太陽光発電設備や緑のカーテン、ピオトップ、地元木材を使った教室や机など身近な設備を教材に、環境保全や環境負荷低減のための取り組みについて理解を深めます。	移動環境教室の展示・パネル説明において、緑のカーテンなどの設備を題材に、環境負荷低減の取り組みへの理解を深めた。展示物・パネル説明参加者(平成27年度:338人、平成28年度:219人、平成29年度:388人、平成30年度:839人、令和元年度:1,068人、令和2年度:386人)	学校の設備を教材に、環境負荷低減のための取り組みへの理解を深める。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業					無	4	11、13	環境政策課	
212			2 学校などの教職員に対する環境教育の理解促進	ア 学校などにおいて環境教育を推進するため、環境学習プログラム及びESDの実証モデルを周知し、教職員の環境教育に関する知識や指導力の向上を図ります。	新規の環境学習プログラム、ESDプログラムを提供した。新規環境学習プログラム(平成28年度:わたしの町にもいる!外来生物、地球温暖化と気候変動、平成29年度:災害にも役立つ簡単ご飯、平成30年度:君も今日から3R博士、令和元年度:もっとまたんけん、令和2年度:思いうかべる海にごみはある?)ESDプログラム(テーマ・学校)(平成27年度:浜名湖・庄内学園、平成28年度:食・東陽中学校、令和元年:里地里山・井伊谷小学校)	教職員の環境教育を推進するため、環境学習プログラムやESDモデルプログラムを提供する。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業				有(政策事業シート)	4		環境政策課	
213			イ 教職員の活動をサポートする学校外の専門家として、環境学習指導者や静岡県環境学習コーディネーターなど地域の人材情報を積極的に提供します。	浜松市教育委員会の「はままつづくりネットワークセンター」と連携し、環境学習指導者の情報を提供した。	引き続き、浜松市教育委員会の「はままつづくりネットワークセンター」と連携し、環境学習指導者などの情報を積極的に提供する。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業					無	4		環境政策課	
214			3 社会など幅広い場における環境教育の推進	ア 浜松市エコハウスモデル住宅(令和元年度末廃止)やみどり〜な(緑化推進センター)、かわな野外活動センター、浜松市次世代ダイバーシティエネルギーパークの施設などにおいて、3Rや地球温暖化防止、生物多様性の保全などについて、各施設の特色を活かした講座や体験型学習を企画・開催します。	エコハウスモデル住宅でのミニ講座等イベントの開催(平成27年度:7回、平成28年度:42回、平成29年度:26回、平成30年度:32回、令和元年度:30回)※令和元年度末のエコハウスモデル住宅の廃止に伴い終了	引き続き、体験型学習の機会を設定し、環境教育を推進する。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	地球環境保全貢献事業	浜松市地球温暖化対策実行計画【区域施策編】(H29~R12)	浜松市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)	H29~R12	無	13	7、9、11、12	環境政策課	
				ア 緑化推進センター運営事業を実施した。	引き続き、緑化推進センターにおける講座や体験型学習を企画・開催する。	継続中	緑化推進・緑地保全	緑化推進費	緑化推進センター運営事業	浜松市緑の基本計画(〜R2)	浜松市緑の基本計画 P117~118	〜R3.3.31(現行計画期間)	有(政策事業シート)	4		緑政課		
215			イ 動物愛護教育センターを中核として、動物愛護教育を推進します。	令和2年度において4つの教育プログラムを用意し、8回、114人に対して動物愛護に係る教育活動を行った。指標(動物園分を含む)は教育活動実施回数(140回/6000人)	利用者の意見等を反映させ、教育プログラムの拡充を計っていく。	継続中	動物園の再生	動物園費	動物愛護教育センター事業					有(浜松市緑の基本計画)	4		動物園	
216			ウ 協働センターやくらしのセンターなどにおいて、地域の環境美化やごみ問題、3R、環境に配慮した消費生活などに関する学習会を開催するとともに、自治会組織との協働により地域の環境活動を活性化します。	協働センターなどにおいて、自治会向け学習会「ごみ減量セミナー」を開催し、ごみの分別や3Rの推進など、自治会の環境美化推進員と連携して、地域の環境美化活動を推進した。自治会の環境美化推進員を中心に、地域住民による環境美化活動が展開されてきている。	協働センターやその他公共施設において、自治会及び一般市民向け講座「ごみ減量セミナー」を開催し、自治会の環境美化推進員とも連携を図り、今後も継続的に地域の環境美化活動の推進を図っていく。	継続中	環境に配慮した資源循環型社会の構築	ごみ減量推進費	ごみ減量推進費	浜松市一般廃棄物処理基本計画【ごみ処理基本計画編】(H26~R10)	「浜松市一般廃棄物処理基本計画」『ごみ処理基本計画編』第5章 施策の展開と具体的行動 P37	H26~R10	無	4	12	ごみ減量推進課		

第2次浜松市環境基本計画(改定版) 施策一覧

No	5つの基本方針	施策の方向性	具体的な施策・事業	施策(事業)の進捗状況(R2年度時点の状況を記載)			各施策・事業の政策事業シート等における位置付け・管理指標							関係するSDGs		担当課	関連課			
				施策・事業実施状況(検証・評価)	施策・事業の今後の方針	進捗・評価	政策事業シート			関係計画・ビジョン等			管理指標の有無	メイン	その他					
							政策名	予算項目名	事業名	名称	名称(元)	期間								
217	5 環境活動を実施する人が育つ都市	1 学校・地域・社会など幅広い場における環境教育	3 社会など幅広い場における環境教育の推進	エ 環境教育や環境活動など自ら実践する意欲を高めるため、顕著な取り組みに対して顕彰する制度の設立を検討します。	市民団体等を顕彰する制度について、各自治体の取り組みについて調査した。 制度有：都道府県：15 市町：13	環境保全に関する取り組みを計画的に実施している市民団体及び事業者を表彰する制度について各市の取り組みや国等の制度を研究する。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業	生物多様性はままつ戦略(H25～R4)	生物多様性はままつ戦略	H25～R4	無	4	17	環境政策課			
218			4 環境教育を担う人材の育成と積極的な活用	ア 環境教育を継続的に実践・推進するため、環境学習指導者養成講座や環境学習指導者間の交流会の開催などにより、新たな人材を発掘・育成します。	例年実施している環境学習指導者養成講座の開催は、新型コロナウイルスの影響により中止した。 養成講座修了者数 平成26年度：16人 平成27年度：14人 平成28年度：14人 平成29年度：6人 平成30年度：6人 令和元年度：13人 令和2年度：中止 合計69人	引き続き、環境教育を継続的に実践・推進するため、環境学習指導者養成講座などにより、新たな人材を発掘・育成する。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業				有(政策事業シート)	4		環境政策課			
219			イ 環境学習指導者のスキルアップの機会を設けるとともに、指導者が自主的に企画・運営する環境講座やイベント等の活動を支援します。	環境学習指導者のフォローアップ講座を開催した。 平成30年度：「子どもに伝えるってどうやるの」参加者11人 令和元年度：「ESDとは」参加者15人 令和2年度：全8回 参加者15人	環境学習指導者のスキルアップの機会を設けるとともに、指導者が運営する環境講座やイベント等の活動を支援する。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業						無	4		環境政策課		
220			ウ 総合的な視点で学校、地域と環境学習指導者や事業者の環境活動をつなぐコーディネーターの育成を図り、積極的に活用していきます。	浜松市教育委員会の「はままつづくりネットワークセンター」の機能を活用し、環境学習指導者の情報を提供した。	環境学習の視点で学校、地域をつなぐコーディネーターとして、はままつづくりネットワークセンターを活用する。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業	第3次浜松市教育総合計画(後期計画)(H27～R6)	第3次浜松市教育総合計画(後期計画P44)	H27～R6	無	4	17	環境政策課				
221			5 環境学習プログラム(ESイッチプログラム)の充実	ア NPO・事業者の技術・専門性を取り入れたプログラムを募集し、ESイッチプログラムの充実を図ります。	事業者の技術・専門性を取り入れたプログラムを実施した。 平成27～令和2年 バスを知らう！バスに乗ろう！(6,030人) 太陽熱はあったかい(284人) 太陽の力ってすごい(1,414人) 地球にやさしいE"クッキング(2,407人)	引き続きNPO・事業者などの技術・専門性を取り入れたプログラムを募集し、ESイッチプログラムの充実を図る。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業					無	4	17	環境政策課		
222		イ 市域の約7割を占めている森林を環境教育の場として活用する森林散策体験などの森林環境教育プログラムの普及を図り、森林の有する公益的機能に対する理解・関心を高め、森林の保全につなげていきます。	森林・林業施設の管理・運営を実施した。 ○森林・林業体験活動への年間参加者数(人)／1,392人(R2)	都市と山村との交流の促進等を目的に、森林交流施設の維持管理を推進する。	継続中	森林管理を通じた環境対応社会への貢献	森林・林業施設管理事業	森林・林業施設管理事業	浜松市森林・林業ビジョン(～R19)	浜松市森林・林業ビジョン4森林経営・管理の方向と役割 4-1森林経営・管理の方向 4-3ビジョン実現のための第一歩 61ページ・67ページ	～R19	無	15	4, 6, 8, 9, 11, 12, 13	林業振興課					
223		ウ 市内の高等学校や大学などと連携して、現在生じている環境問題に対応したプログラムの検討を進めます。	浜松学芸高校の生徒9名と共に、浜名湖プラスチックごみ学習会にて海洋プラスチックごみ問題と浜名湖の海浜性植物の外来種による侵略問題などについて学んだ後、海岸清掃、外来植物の除去を実施した。	市内の高等学校や大学などと連携して、現在生じている環境問題に対応したプログラムの検討を進める。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業					無	4	17	環境政策課				
224	6 各主体との連携	ア 浜松市環境教育推進ネットワーク(はままつESイッチ)を中核として、市民・NPO・事業者・学校・行政などあらゆる主体が連携し、情報共有や交流を行う場を提供し、環境教育施策を総合的・体系的に推進します。	浜松市環境教育推進ネットワーク(はままつESイッチ)を核として、各団体が開催する環境教育事業やイベントなど、互いの情報を共有した。 はままつESイッチ会員数の推移：個人(団体) 平成27年度：132人(32団体) 平成28年度：144人(33団体) 平成29年度：145人(34団体) 平成30年度：152人(36団体) 令和元年度：165人(38団体) 令和2年度：164人(39団体)	浜松市環境教育推進ネットワーク(はままつESイッチ)を中核として、情報共有や交流を行う場を提供する。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業					無	17	4	環境政策課				
225		イ NPO・事業者・行政などが適切な役割分担を踏まえた協働取り組みを推進するため、パートナーシップのもとに効果的な環境教育を進める制度の構築を検討していきます。	ESイッチプログラム(浜松版環境学習プログラム)の新規プログラムを作成するなど、NPO・事業者・行政の協働による環境教育の充実を図った。 (新規)環境学習プログラム 平成28年度：わたしの町にもいる！外来生物、地球温暖化と気候変動 平成29年度：災害にも役立つ簡単ご飯 平成30年度：君も今日から3R博士 令和元年度：もっとまちたんけん 令和2年度：思いうかべる海にこみはある？	NPO・事業者・行政の協働による環境教育を進める。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業					無	17	4	環境政策課				
226		ウ 事業者と連携し、事業場見学や講演会などの開催により、市民が事業者の実践する環境教育・環境活動を学ぶ機会を提供します。	事業者の実践する環境教育を学ぶ機会を市民へ提供した。 事業者が実施する環境学習プログラムの参加者 平成27～令和2年 バスを知らう！バスに乗ろう！(6,030人) 太陽熱はあったかい(284人) 太陽の力ってすごい(1,414人) 地球にやさしいE"クッキング(2,407人)	引き続き、市民が事業者の実践する環境教育・環境活動を学ぶ機会を提供する。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業						無	17	4	環境政策課			
227		7 環境教育の更なる普及・促進に向けた調査研究	ア 環境教育に関する市民の意識やニーズを調査し、調査結果を踏まえて環境教育施策の普及・促進に努めます。	環境学習の各プログラムの実施状況から環境学習指導者養成講座の内容(自然観察の体験講座、環境学習の進め方・伝え方)を検討した。	引き続き、環境教育に関する市民の意識やニーズを把握し、環境教育施策の普及・促進に努める。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業					無	4		環境政策課			
228	2 多様な主体の行動・参画・協働による環境活動の推進	ア 環境美化推進員や地球温暖化防止活動推進員などの地域の環境リーダーが家庭や地域における率先行動や啓発活動に努め、市民一人ひとりが3Rや省エネ行動を実践するよう促します。	ごみ減量に関する会議を行い、自治会の環境美化推進員に対してごみ減量に関する知識習得と意識向上を図る。 ごみ減量天下取り大作戦会議は新型コロナウイルス感染拡大のため中止とした。令和2年10月には環境美化推進員に対する研修会を実施し、環境美化推進員のスキルアップを図った。	引き続き環境美化推進員等に対し、ごみ減量に関する知識習得と意識向上のための研修会等を開催し、環境美化推進員のスキルアップを図り、自治会組織と連携した環境活動を推進する。	継続中	環境に配慮した資源循環型社会の構築	ごみ減量推進費	ごみ減量推進運営経費	浜松市一般廃棄物処理基本計画【ごみ処理基本計画編】(H26～R10)	「浜松市一般廃棄物処理基本計画」『ごみ処理基本計画編』第5章 施策の展開と具体的行動 P38	H26～R10	無	17	12	ごみ減量推進課	環境政策課				

第2次浜松市環境基本計画(改定版) 施策一覧

No	5つの基本方針	施策の方向性	具体的な施策・事業	施策(事業)の進捗状況(R2年度時点の状況を記載)			各施策・事業の政策事業シート等における位置付け・管理指標						関係するSDGs		担当課	関連課		
				施策・事業実施状況(検証・評価)	施策・事業の今後の方針	進捗・評価	政策事業シート			管理指標の有無	メイン	その他						
							政策名	予算項目名	事業名				名称	名称(元)			期間	
229	5 環境活動を実践する人が育つ都市	2 多様な主体の行動・参画・協働による環境活動の推進	イ 緑地保全や緑化推進を行う団体の創設や活動の拡大を促し、協働による取り組みを推進します。	①(仮称)みどりのまちづくり推進本部運営事業(本部の下部組織設立) ②花と緑のまち・浜松推進事業(推進市民協議会の推進の取組推進) ③みどりのパートナーシップ事業(拠点づくり) ④普及・啓発事業(育苗施設の増設) ⑤環境市民のたねまき事業(いきいきの森浜松市民活動助成事業の再構築) ⑥花壇等拠点整備事業(企業花壇の拡大、シンボル花壇の増設、功労者表彰を年12団体) ⑦優良緑化事業者顕彰事業	①見直し ②見直し ③見直し ④継続 ⑤継続 ⑥継続 ⑦見直し	継続中	④緑化推進・緑地保全	④緑化推進費	④花と緑のまち・浜松推進事業	浜松市緑の基本計画(～R2)	浜松市緑の基本計画 P 109～113	～R3.3.31(現行計画期間)	有(浜松市緑の基本計画)	17		緑政課		
			ウ 浜松市環境教育推進ネットワーク(はままつEスイッチ)を活用して多様な主体の交流や連携を促し、環境教育の協働取り組みを推進します。	令和2年度は、新型コロナウイルスの影響によりイベントは開催できなかったが、Eスイッチのフェイスブックを活用して情報交換を実施した。	浜松市環境教育推進ネットワーク(はままつEスイッチ)を活用して多様な主体の交流や連携を促し、環境教育の協働取り組みを推進する。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業					無	17	4	環境政策課	
			エ 市民団体、事業者、行政が連携して環境保全活動に取り組み、地域の生物多様性を守ります。	浜松市生きものパートナーシップ協定を締結した。令和元年度 市民団体 大栗安瀬田倶楽部 事業者 株式会社アイエグゼック 行政 浜松市	引き続き、市民団体、事業者、行政が連携して環境保全活動に取り組み、地域の生物多様性を守る。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	生物多様性保全事業	生物多様性ははままつ戦略(H25～R4)	生物多様性ははままつ戦略	H25～R4	有(生物多様性ははままつ戦略)	17	14,15	環境政策課		
232	3 「体験の機会の場」の整備と情報提供	ア 環境教育等促進法第20条に基づき、NPOや事業者が提供する自然体験活動などに対して市長が認定を行う「体験の機会の場」について、制度の周知に努めます。	「体験の機会の場」の制度について、国等の情報をもとに周知方法を検討した。	「体験の機会の場」制度の普及・促進に努める。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業				無	4	17	環境政策課			
		イ 「体験の機会の場」に認定された場やその活動内容について、ホームページなどで広く紹介します。	認定した「体験の機会の場」については、市のホームページで利用者のニーズに合った場を案内する。(現在、市認定の「体験の機会の場」はない)	「体験の機会の場」制度の普及・促進に努め、市で認定した事業については、認定した場や活動内容を紹介します。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業				無	4	17	環境政策課			
234	4 職場における環境活動、環境保全の意欲の増進及び環境教育並びに協働取り組み	1 事業者への支援	ア 事業者に対して、環境学習指導者の派遣や出前講座を実施し、従業員への環境教育の取り組みを支援します。	事業者に対して、環境学習指導者の派遣や出前講座を実施し、従業員への環境教育の取り組みを支援した。出前講座 海洋ごみ問題について	事業者に対する環境学習指導者の派遣や出前講座を継続的に実施し、従業員への環境教育の取り組みを支援する。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業				無	4		環境政策課		
			イ 事業者が行う環境学習プログラムを募集し、環境学習サポートガイドブックで紹介することで、事業者による環境教育の取り組みを支援します。	事業者が行う環境学習プログラムを環境学習サポートガイドブックで紹介した。バスを知らう！バスに乗ろう！（遠州鉄道株式会社）太陽熱はあったかい（矢崎エナジーシステム株式会社）太陽の力ってすごい（エネジン株式会社）地球にやさしいE'クッキング（サーラエナジー株式会社）	引き続き、事業者が行う環境学習プログラムを環境学習サポートガイドブックで紹介することで、事業者による環境教育の取り組みを支援する。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業				無	4	17	環境政策課		
			ウ 事業者がCSRとして環境活動に取り組みやすいよう、河川や湖沼の清掃活動などの情報提供を行います。	例年実施している市民参加による海岸清掃は、新型コロナウイルスの影響により中止した。事業者による自発的な海岸などの清掃を推進するため、清掃物品の提供や、一般参加者募集情報の市公式ホームページへの掲載する支援制度を構築した。	事業者がCSRとして環境活動に取り組みやすいよう、河川や湖沼の清掃活動などの情報提供を行います。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境と共生するまちづくり事業				無	17		環境政策課		
237	5 環境活動を実践する人が育つ都市	2 環境に関する研修などの充実	ア 庁内の各部署が、所管する事務事業と環境との関わりを認識し、環境に配慮した事務事業の推進に取り組むよう市職員の意識向上を図ります。	環境に配慮した事務事業の推進に取り組むよう、生物多様性の管理指標等の実績調査を実施した。生物多様性ははままつ戦略の進捗管理指標調査(22課) 市民マナー条例(5課)	引き続き、環境に配慮した事務事業の推進に取り組むよう市職員の意識向上を図る。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業				無	4		環境政策課		
			イ 庁内の各部署の温暖化対策推進員に対し、省エネルギーの取り組みとその効果に関する研修を行い、省エネ行動の定着に努めます。	温暖化対策推進員研修の開催 平成27年度：4/21 浜北区役所 9/27 本庁 平成28年度：6/28 西区役所 7/1 天竜壬生ホール 7/5 本庁 平成29年度：9/25 天竜区役所 9/27 地域情報センター 平成30年度：4/24 地域情報センター 4/27 天竜区役所	引き続き、温暖化対策推進員向けの研修を行い、省エネ行動の定着に努める。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	地球環境保全貢献事業	浜松市役所温暖化対策マネジメントシステム	浜松市役所温暖化対策マネジメントシステム		無	13		環境政策課		
239	5 環境活動を実践する人が育つ都市	5 環境教育の場の整備や充実	ア 森林、河川、海岸、里山などに近接する公園や公共施設を活用し、それぞれの地域で環境保全に取り組む団体などと連携して、環境教育のための情報発信や実践活動のできる拠点として整備・充実を図ります。特に、佐鳴湖や遠州灘、浜名湖周辺の拠点整備や、静岡県立森林公園、静岡県森林・林業研究センターなどとの連携強化に取り組めます。	緑化推進普及・啓発事業(市内教育活動拠点の機能整理と活用連携計画の検討)	見直し	継続中			浜松市緑の基本計画(～R2)	浜松市緑の基本計画 P 117～118	～R3.3.31(現行計画期間)	有(浜松市緑の基本計画)	4		緑政課			
			イ 省エネルギー・省資源型の市有施設を整備し、環境に配慮した施設・設備への理解を深めます。	省エネ改修工事やLED照明の導入を継続的に実施した。	引き続き、省エネ改修工事やLED照明の導入を推進する。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	地球環境保全貢献事業	浜松市地球温暖化対策実行計画【事務事業編】(H27～R2)	浜松市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)	H27～R2	無	13	7, 12	環境政策課		

第2次浜松市環境基本計画(改定版) 施策一覧

No	5つの基本方針	施策の方向性	具体的な施策・事業	施策(事業)の進捗状況(R2年度時点の状況を記載)			各施策・事業の政策事業シート等における位置付け・管理指標						関係するSDGs		担当課	関連課				
				施策・事業実施状況(検証・評価)	施策・事業の今後の方針	進捗・評価	政策事業シート			関係計画・ビジョン等			管理指標の有無	メイン			その他			
							政策名	予算項目名	事業名	名称	名称(元)	期間								
241	5 環境活動を実践する人が育つ都市	5 環境教育の場の整備や充実	ウ 動物園において、生物多様性の保全や種の保存を推進する施設として、教育プログラムの充実を図ります。	令和2年度において13の教育プログラムを用意し、19回、1,388人に対して教育活動を行った。指標(動物愛護教育センター分を含む)は教育活動実施回数(140回/6000人)	利用者の意見等を反映させ、教育プログラムの拡充を計っていく。	継続中	動物園の再生	動物園費	動物愛護教育センター事業					有(政策事業シート)	4		動物園			
242			エ 今後建設していく新清掃工場に、環境教育啓発施設を併せて整備します。	新清掃工場に見学ルートを設置し、環境教育の啓発ができるように建設していく。	現在建設中である。	継続中	安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理	廃棄物処理費	新清掃工場整備事業	浜松市一般廃棄物処理基本計画【ごみ処理基本計画編】(H26~R10)	「浜松市一般廃棄物処理基本計画」『ごみ処理基本計画編』第5章 施策の展開と具体的行動 P38	H26~R10		無		4		廃棄物処理課		
243	6 環境情報の積極的な発信	6 環境情報の積極的な発信	ア 本市の生活環境や自然環境、環境教育などの環境情報や環境に関する施策を体系的に整備し、市ホームページなどで積極的に公開するよう努めます。	自然環境、環境教育などの環境情報や環境に関する施策を、閲覧しやすいように体系的にまとめて市ホームページなどで公開する。	引き続き、本市の自然環境、環境教育などの環境情報や環境に関する施策を市ホームページなどで公開する。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業					無		4		環境政策課		
244			イ 市民・NPO・事業者・学校などの環境教育に関する取り組みについて、浜松市環境教育推進ネットワーク(はままつEスイッチ)を活用し、各主体間で情報を共有します。	浜松市環境教育推進ネットワーク(はままつEスイッチ)を核として、各団体が開催する環境教育事業やイベントなど、互いの情報を共有した。はままつEスイッチ会員数の推移:個人(団体)平成27年度:132人(32団体)平成28年度:144人(33団体)平成29年度:145人(34団体)平成30年度:152人(36団体)令和元年度:165人(38団体)	引き続き、市民・NPO・事業者などの環境に関する取り組みを浜松市環境教育ネットワークを中核として、情報を共有する。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業						無		17		環境政策課	
245			ウ 市ホームページで環境教育の取り組みを情報発信するとともに、環境学習会や環境活動などの情報について、SNSなどを活用して迅速に発信していきます。	環境学習会や環境活動などの情報について、ホームページやフェイスブックなどのSNSを活用して迅速に発信した。	環境学習会や環境活動などの情報について、ホームページやフェイスブックなどのSNSを活用して迅速に発信する。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業						無		4	17	環境政策課	
246			エ 本市に多数在住する外国人向けに、節電やごみの分別方法など生活に密着した環境情報や、森林や里山などの自然体験活動の情報などをわかりやすく発信していきます。	国際交流協会と連携し「ごみ減量」や「ごみの出し方」のPR方法について検討する。新型コロナウイルス感染症予防対策のため、イベントで情報発信をすることができなかった。	引き続き国際交流協会との連携について模索していく。	継続中	環境に配慮した資源循環型社会の構築	ごみ減量推進費	ごみ減量推進運営経費	浜松市一般廃棄物処理基本計画【ごみ処理基本計画編】(H26~R10)	「浜松市一般廃棄物処理基本計画」『ごみ処理基本計画編』第5章 施策の展開と具体的行動 P37	H26~R10		無		10	12		ごみ減量推進課	
			オ 「ごみ・資源物の正しい出し方」として6か国語(英語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、中国語、韓国語)の作成・配布。	自治会等からの要望に対し検討し必要に応じて、他の言語についても作成の検証を行う。内容に見直しがある場合には修正を行う。	継続中	安全・安心で安定したごみ・し尿等の処理	廃棄物処理費	収集業務管理事業	浜松市一般廃棄物処理基本計画【ごみ処理基本計画編】(H26~R10)	「浜松市一般廃棄物処理基本計画」『ごみ処理基本計画編』第5章 施策の展開と具体的行動 P37	H26~R10		無		11			廃棄物処理課		
247			オ 広報紙やパンフレットなどの紙媒体に加えて、最新の情報発信技術を活用して、いずれの年代でも利用しやすい効果的な情報の発信方法を研究していきます。	川や湖を守る条例や市民マナー条例の周知啓発に当たり、外国語のチラシを作成するなどし、外国人向けにわかりやすく発信した。	環境を守るための取り組みや森林や里山などの自然体験活動の情報などをだれにでもわかりやすく発信する。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境と共生するまちづくり事業						無		17		環境政策課	
248	7 国際的な視点での取り組み	7 国際的な視点での取り組み	ア 国際協力機構(JICA)等と連携し、開発途上国などの海外から研修員を受け入れます。また、市民や市民活動団体に対して、国際協力に関する啓発活動や情報提供を行います。	JICA等と連携した海外諸都市からの研修生受入等を行った。関係機関と連携することで効果的に実施できた。また、浜松国際交流協会の活動への後援などを通して、国際理解教育活動を側面支援した。	引き続きJICA等と連携し、海外からの研修生受入等を行っていく。また、浜松国際交流協会の活動への後援などを通して、国際理解教育活動を側面支援していきたい。	継続中				第2次浜松市国際戦略プラン(H31~R5)	第2次浜松市国際戦略プラン	2019年度(H31)~2023年度(R5)		無		6		国際課		
249			イ 都市・自治体連合(UCLG)を通じた交流や、国外の都市との連携による環境施策などの事例の収集・情報交換を行い、国際協力や都市間連携に努めます。	都市・自治体連合(UCLG)の会員都市との交流により、世界的な環境課題に対する意識の連帯感を醸成した。国際的な組織に加盟することで実現できた。	引き続きUCLGへの参加を通じて、会員都市との連帯感を高めることで、世界的な環境課題に対する意識を高めていきたい。	継続中				第2次浜松市国際戦略プラン(H31~R5)	第2次浜松市国際戦略プラン	2019年度(H31)~2023年度(R5)		無		17		国際課		
250			ウ 地球規模で環境に配慮した行動が求められていることから、外国のくらし・文化・歴史などに触れることで多様な価値観や人権を尊重する意識を育み、多文化共生への理解促進を図ります。	浜松国際交流協会との連携や国際交流員による出前講座の実施を通して、異文化への理解を深めた。地域資源を有効に活用できた。	引き続き、国際交流協会や国際交流員等の地域資源を活用して、異文化への理解を醸成したい。	継続中				第2次浜松市多文化共生都市ビジョン(H30~R4)	第2次浜松市多文化共生都市ビジョン	2018年度(H30)~2022年度(R4)		無		11		国際課		
251			エ 既存の環境教育や環境活動の取り組みをESDの視点で捉え直し、様々な主体が連携するために必要な情報提供を行うなど、国際的な視点に立ったESDの推進を図ります。	ESDのモデルプログラムを作成した。平成27年度 浜名湖を未来に受け継ごう(庄内学園)平成28年度 食から見る世界(東陽中学校)令和元年度 田んぼでつながる人と自然(井伊谷小)	環境教育や環境活動の取り組みをESDの視点で捉え直し、国際的な視点に立ったESDの推進を図る。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業						有(政策事業シート)		4		環境政策課	
252			オ 市内の学校にESDの推進拠点として位置づけられている、ユネスコスクールの取り組みを学校外に広く紹介し、ESD活動の普及に努めます。	ESDの取り組みを地域や学校等で実践できるよう、モデルプログラムを紹介した。Eスイッチサポートガイドブック掲載 浜名湖を未来に受け継ごう(庄内学園)食から見る世界(東陽中学校)田んぼでつながる人と自然(井伊谷小)	引き続き、ESDの取り組みを地域や学校等で実践できるよう、モデルプログラムを紹介する。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業						無		4		環境政策課	
253			8 市民や事業者の行動改革の促進	8 市民や事業者の行動改革の促進	ア 環境分野だけでなく、消費者教育、防災教育、福祉教育、食育、多文化共生教育、みどり教育、まちづくり教育など、多様な分野において持続可能な社会の重要性を意識した教育や啓発に取り組み、市民や事業者の行動変革を促します。	主に小中学生を対象にエンカル消費・フェアトレードを意識した消費者教育・啓発を実施し、消費生活のあり方について意識の向上を図ることができた。	市民・事業者に対し、エンカル消費・フェアトレードの重要性を理解してもらうための啓発を行うとともに、義務教育課程(授業)にも取り入れていく。	継続中	安全・安心な消費生活の推進、消費者教育の推進	市民生活費	消費生活推進事業	・消費者教育推進計画(H28~R2) ・第3次浜松市教育総合計画(H27~R6)	消費者教育推進計画 第3次浜松市教育総合計画	H28~R2 H27~R6		有(政策事業シート)		12		市民生活課
254	イ 行政や市民団体等から情報を収集し、それらを基に地域の教育・保育施設に多様な分野の講座を提供するような「地域の人づくり拠点」を構築します。	浜松市環境教育推進ネットワーク(はままつEスイッチ)と浜松市教育委員会「はままつづくりネットワークセンター」の連携により、行政や市民団体等の講座や人材育成の情報を共有した。			引き続き、浜松市環境教育推進ネットワーク(はままつEスイッチ)と浜松市教育委員会「はままつづくりネットワークセンター」の連携により、行政や市民団体等の講座や人材育成の情報を共有する。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業						無		17	4	環境政策課	

第2次浜松市環境基本計画(改定版) 施策一覧

No	5つの基本方針	施策の方向性	具体的な施策・事業	施策(事業)の進捗状況(R2年度時点の状況を記載)		進捗・評価	各施策・事業の政策事業シート等における位置付け・管理指標					関係するSDGs		担当課	関連課		
				施策・事業実施状況(検証・評価)	施策・事業の今後の方針		政策事業シート			関係計画・ビジョン等	管理指標の有無	メイン	その他				
							政策名	予算項目名	事業名							名称	名称(元)
255	5 環境活動を実践する人が育つ都市	8 市民や事業者の行動改革の促進	ウ 事業者の環境経営を推進するために、エコアクション21やISO14001などの取得を促すとともに、市が環境改善につながる技術開発、地域活動を認定・表彰する制度を推進します。	エコアクション取得支援セミナーの開催 平成28年度:5事業者 平成29年度:9事業者 平成30年度:7事業者 令和元年度:6事業者 令和2年度:8事業者 エコアクション21取得事業者数(浜松市内) 155事業者(R1.7月末時点)	取得支援セミナーを継続して開催する。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	地球環境保全貢献事業	浜松市地球温暖化対策実行計画【区域施策編】(H29~R12)	浜松市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)	H29~R12	無	13	7、9、11、12	環境政策課	
256	9 高齢世代が参画・活躍する場づくり	ア 元気で意欲的な高齢者を地域の環境リーダーや環境教育の担い手として積極的に活用していきます。	元気で意欲的な高齢者を移動環境教室の環境学習指導者として活用した。 環境学習指導者の年齢構成(151人中) 20代:3人、30代:12人、40代:21人、50代:28人、60代:36人、70代:44人、80代:7人 移動環境教室実施コマ数(多い順) 1:100コマ(80代) 2:67コマ(70代) 3:35コマ(70代)	引き続き、元気で意欲的な高齢者を地域の環境リーダーや環境教育の担い手として積極的に活用する。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり	環境政策推進費	環境教育推進事業					無	17	4	環境政策課	
257													イ 地域との連携・協働を強化し、市民一人ひとりがエコライフを実践する地域づくりを目指します。	地域と連携・協働して、希少種の保護事業を実施した。 ピオトープの整備・維持(正楽寺水利組合) ヤリタナゴの保全・提供(富士通ゼネラル) 里地里山学習、ヤリタナゴの放流(井伊谷小学校)	引き続き、地域との連携・協働を強化し、市民一人ひとりがエコライフを実践する地域づくりを目指す。	継続中	環境に配慮した暮らしの定着と自然と共生するまちづくり